

岩手県内遺跡発掘調査報告書

(令和元年度)

令和3年3月

岩手県教育委員会

岩手県内遺跡発掘調査報告書

(令和元年度)

岩 手 県 教 育 委 員 会

序

埋蔵文化財は、先人の残した貴重な歴史的財産であり、国民共有の財産です。文化財保護法の理念にもとづき、埋蔵文化財を保護し後世に伝えていくことは、現代に生きる私たちの責務です。

当委員会では、昭和52年から国庫補助金の交付を受けて遺跡の分布調査を実施し、現在、岩手県内には約12,800箇所あまりの遺跡が確認されています。これらの遺跡を広く周知するとともに、開発事業と埋蔵文化財保護の調整を図るために行った、遺跡の範囲や内容確認を目的とした試掘調査などについて、その成果を報告書として平成元年度から刊行しています。

また、本県では、平成23年3月11日に発災した東日本大震災からの復興に係る埋蔵文化財の調査に鋭意取り組んでいるほか、国・県関連の開発事業に係る埋蔵文化財の調査にも取り組んでいるところです。

本報告書は、令和元年度に実施した県内遺跡調査事業による試掘調査及び工事立会・分布調査等の成果をまとめたものです。本書が広く活用され、埋蔵文化財保護の一助になれば幸いに存じます。

調査の実施と報告書の作成にあたり、御指導と御協力をいただきました関係機関ならびに関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

令和3年3月

岩手県教育委員会

教育長 佐藤 博

例 言

- 1 本書は岩手県教育委員会が令和元年度に実施した県内遺跡調査事業に係る成果報告である。
- 2 本事業は岩手県教育委員会が調査主体となり、(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター(以下、県埋蔵文化財センターと略記)及び関係市町村文化財部局の協力を得て行った。
- 3 遺跡位置図は岩手県遺跡情報検索システム(平成31年度版)(国土地理院長の承認を得て、同院発行の25000分の1地形図(承認番号令元情使、第415-GISMAP43051号)を編集)を使用した。
- 4 試掘調査及び工事立会の調査位置図の作図は各事業者から提供された工事計画図、及び国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地図情報)、数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)及び数値地図(国土基本情報)基盤地図情報(数値標高モデル)を使用した。(承認番号平28情使、第169号)
- 5 試掘調査及び工事立会の遺物実測図・遺物観察表は遺跡ごとに掲載した。
- 6 遺構名称は必要に応じて略号を付した。(土坑:SK、陥し穴状遺構:SKT)
- 7 遺構・遺物実測図の縮尺は以下のとおりで、それぞれにスケールを付した。
遺構:1/40 遺物:土器・須恵器・陶磁器1/3、剥片石器2/3・1/3・1/4・1/5、礫石器1/3
- 8 写真図版の縮尺は遺構については任意、遺物については実測図と同寸である。
- 9 令和元年度の調査体制は次のとおりで、文章執筆・図版作成は生涯学習文化財課が行い、編集・校正は高橋が担当した。
(埋蔵文化財担当総括)文化財専門員 花坂 政博
(予算・経理)文化財専門員 長屋敷 淳史
(事業担当)文化財専門員 佐々木 務・高橋 祐・吉田 充・鎌田 勉
文化財調査員 久保 賢治
期限付臨時職員 米田 奈美・尾形 文子
- 10 本事業の調査記録及び出土品は、岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課が保管している。

目 次

序 例言

I 試掘調査

1	農村地域防災減災事業（新城館跡）	4
2	地域連携道路整備事業（水無Ⅰ遺跡・可能性ありⅡ・根城館跡）	4
3	地域連携道路整備事業（大平遺跡及び隣接地・可能性ありⅠ・Ⅱ）	6
4	三陸沿岸道路（田野畑道路）（浜岩泉Ⅳ遺跡隣接地）	8
5	主要地方道一関北上線山下地区地域連携道路整備事業（境遺跡・山下遺跡）	8
6	地域連携道路整備事業 下川井地内（猪瀬鉄山跡）	10
7	二級河川近内川総合流域防災事業（横川遺跡）	11
8	経営体育成基盤整備事業（日蔭坂遺跡・可能性ありⅠ～Ⅲ）	12
9	防災安全事業 一般県道西根佐倉河線多聞坊橋（ハツ口遺跡及び隣接地）	16
10	三陸沿岸道路（宮古老道路）（向新田Ⅹ遺跡）	17
11	宮古特別地域気象観測所の電源強化に係る待受工事（鍛ヶ崎館跡・鍛ヶ崎館山貝塚）	18
12	草地畜産基盤整備事業 八幡平地区（上斗内Ⅰ・Ⅲ・Ⅴ遺跡隣接地）	19
13	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）（柴林遺跡・沼田・沼田Ⅱ遺跡及び隣接地）	20
14	北上拡幅（和田前遺跡・可能性あり①）	22
15	地域連携道路整備事業 一般国道396号内栗木峠地区（可能性ありⅠ・Ⅱ）	23
16	北日詰交差点改良事業（南日詰地区）（可能性あり）	24
17	広域河川改修事業 二級河川気仙川筋昭和橋橋梁工事（光勝寺跡遺跡）	24
18	一般国道4号水沢東バイパス（水の口遺跡及び隣接地・館（中野館）遺跡）	25
19	農地中間管理機構関連農地整備事業山内地区（湯沢Ⅰ遺跡及び隣接地・可能性あり・可能性ありⅠ～Ⅳ）	26
20	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）（高下Ⅰ・Ⅱ遺跡・川舟Ⅱ遺跡・安ヶ沢Ⅰ遺跡・安ヶ沢館跡及び隣接地・安ヶ沢Ⅱ遺跡・小坂遺跡）	28
21	三陸沿岸道路（久慈北道路）（木戸場遺跡及び隣接地）	30
22	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）（天ヶ沢遺跡）	31
23	経営体育成基盤整備事業西黒沢地区（可能性ありⅡ・Ⅲ・Ⅴ）	32
24	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）（鹿の子遺跡）	33
25	三陸沿岸道路（洋野階上道路）（サンニヤⅢ遺跡）	34
26	農業農村整備事業調査（中井遺跡及び隣接地・寺屋敷遺跡及び隣接地）	34
27	経営体育成基盤整備事業（増沢西部地区）（中野遺跡・可能性あり②）	36
28	一般国道281号（仮称）下川井地区トンネル築造工事（可能性あり）	37
29	畑地帯総合整備事業（担い手育成型）男神・米沢・湯田地区（上里遺跡群）	39
30	中山間地域総合整備事業 愛宕地区（萱刈窪遺跡・萱刈窪Ⅱ遺跡・宮沢原遺跡（遺跡群））	40

31	農業競争力強化基盤整備事業（泉沢・中平地区）（平清水Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地）	41
32	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）（太田地区） （棋子館跡・折居遺跡・泉畑遺跡・水分神社遺跡・館Ⅰ遺跡）	43
33	農地中間管理機構関連農地整備事業（大森遺跡・可能性あり2～5）	49
34	地すべり防止事業 根反地区地すべり防止工事（御所野遺跡隣接地）	50
35	水沢防災除雪ステーション（可能性あり）	50
36	農地耕作条件改善事業（松島遺跡及び隣接地・下久根Ⅰ遺跡隣接地）	51
37	農村地域防災減災事業（代官森Ⅰ遺跡及び隣接地・代官森Ⅰ遺跡隣接地・代官森Ⅱ遺跡 隣接地・新規遺跡登録予定地2）	52
38	地域連携道路整備事業（可能性あり）	54
39	個人住宅新築（和野Ⅰ遺跡）	55
40	個人住宅新築（平波沢Ⅰ遺跡）	56
Ⅱ 工事立会		57
5	地域連携道路整備事業 一般県道明戸八木線小田の沢地区道路改良舗装工事（大平遺跡）	58
14	林道整備事業（森林管理道平波沢線（第2工区）開設工事）（七滝Ⅲ遺跡）	61
15	経営体育成基盤整備事業 和賀中部岩崎地区（八幡館遺跡）	65
23	皆伐（立木販売）（芦田内Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ遺跡隣接地）	66
Ⅲ 分布調査		71
Ⅳ 遺跡登録		77

報告書抄録

挿 図 目 次

第1図	試掘調査位置図	3	第14図	猪瀬鉄山跡位置図	10
第2図	新城館跡位置図	4	第15図	猪瀬鉄山跡調査位置図	10
第3図	新城館跡調査位置図	4	第16図	横川遺跡位置図	11
第4図	水無Ⅰ遺跡ほか位置図	4	第17図	横川遺跡調査位置図	11
第5図	水無Ⅰ遺跡・可能性あり2・根城館跡調 査位置図	5	第18図	横川遺跡出土遺物	11
第6図	大平遺跡ほか位置図	6	第19図	日蔭坂遺跡ほか位置図	12
第7図	可能性あり1出土遺物	6	第20図	可能性あり1～3調査位置図	12
第8図	大平遺跡及び隣接地・可能性あり1・2 調査位置図	7	第21図	日蔭坂遺跡調査位置図	13
第9図	浜岩泉Ⅳ遺跡位置図	8	第22図	日蔭坂遺跡出土遺物	14
第10図	浜岩泉Ⅳ遺跡調査位置図	8	第23図	八ッ口遺跡位置図	16
第11図	境・山下遺跡位置図	8	第24図	八ッ口遺跡及び隣接地調査位置図	16
第12図	境・山下遺跡調査位置図	9	第25図	八ッ口遺跡及び隣接地出土遺物	16
第13図	境・山下遺跡出土遺物	10	第26図	向新田Ⅱ遺跡位置図	17
			第27図	向新田Ⅱ遺跡調査位置図	17
			第28図	銀ヶ崎館跡・銀ヶ崎館山貝塚位置図	18

第29図	銀ヶ崎館跡・銀ヶ崎館山貝塚調査位置図	18	第71図	可能性あり位置図	37
第30図	上斗内Ⅰ・Ⅲ・Ⅴ遺跡位置図	19	第72図	可能性あり調査位置図	37
第31図	上斗内Ⅰ・Ⅲ・Ⅴ遺跡隣接地調査位置図	19	第73図	可能性あり出土遺物	38
第32図	柴林・沼田・沼田Ⅱ遺跡位置図	20	第74図	上里遺跡群位置図	39
第33図	沼田Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物	20	第75図	上里遺跡群調査位置図	39
第34図	柴林遺跡・沼田・沼田Ⅱ遺跡及び隣接地調査位置図	21	第76図	堂刈窪遺跡ほか位置図	40
第35図	和田前遺跡・可能性あり①位置図	22	第77図	堂刈窪遺跡・堂刈窪Ⅱ遺跡・宮沢原遺跡調査位置図	40
第36図	和田前遺跡・可能性あり①調査位置図	22	第78図	平清水Ⅰ・Ⅱ遺跡位置図	41
第37図	可能性あり1・2位置図	23	第79図	平清水Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地調査位置図	41
第38図	可能性あり1・2調査位置図	23	第80図	平清水Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物	42
第39図	可能性あり位置図	24	第81図	根子館跡ほか位置図	43
第40図	可能性あり調査位置図	24	第82図	根子館跡調査位置図	43
第41図	光勝寺跡遺跡位置図	24	第83図	折居遺跡・泉畑遺跡・水分神社遺跡・館Ⅰ遺跡調査位置図	44
第42図	光勝寺跡遺跡調査位置図	24	第84図	折居遺跡出土遺物(1)	45
第43図	水の口・館(中野館)遺跡位置図	25	第85図	折居遺跡出土遺物(2)	46
第44図	水の口遺跡及び隣接地調査位置図	25	第86図	大森遺跡ほか位置図	49
第45図	館(中野館)遺跡調査位置図	25	第87図	大森遺跡・可能性あり2~5調査位置図	49
第46図	館(中野館)遺跡出土遺物	25	第88図	御所野遺跡隣接地位置図	50
第47図	湯沢Ⅰ遺跡ほか位置図	26	第89図	御所野遺跡隣接地調査位置図	50
第48図	可能性あり・可能性あり1出土遺物	26	第90図	可能性あり位置図	50
第49図	湯沢Ⅰ遺跡ほか調査位置図	27	第91図	可能性あり調査位置図	50
第50図	高下Ⅰ遺跡ほか位置図	28	第92図	松島遺跡・下久根Ⅰ遺跡位置図	51
第51図	高下Ⅰ遺跡ほか調査位置図	28	第93図	松島遺跡及び隣接地・下久根Ⅰ遺跡隣接地調査位置図	51
第52図	安ヶ沢Ⅰ遺跡ほか調査位置図	29	第94図	代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡位置図	52
第53図	木戸場遺跡位置図	30	第95図	代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地調査位置図	52
第54図	木戸場遺跡及び隣接地調査位置図	30	第96図	代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物	53
第55図	天ヶ沢遺跡位置図	31	第97図	可能性あり位置図	54
第56図	天ヶ沢遺跡調査位置図	31	第98図	可能性あり調査位置図	54
第57図	天ヶ沢遺跡出土遺物	31	第99図	和野Ⅰ遺跡位置図	55
第58図	可能性あり2・3・5位置図	32	第100図	和野Ⅰ遺跡調査位置図	55
第59図	可能性あり2・3・5調査位置図	32	第101図	和野Ⅰ遺跡出土遺物	55
第60図	鹿の子遺跡位置図	33	第102図	平波沢Ⅰ遺跡位置図	56
第61図	鹿の子遺跡調査位置図	33	第103図	平波沢Ⅰ遺跡調査位置図	56
第62図	サンニヤⅢ遺跡位置図	34	第104図	大平遺跡位置図	58
第63図	サンニヤⅢ遺跡調査位置図	34	第105図	大平遺跡調査位置図	58
第64図	中井遺跡・寺屋敷遺跡位置図	34	第106図	大平遺跡遺構配置図及び遺構実測図	59
第65図	中井遺跡及び隣接地調査位置図	35	第107図	七滝Ⅲ遺跡位置図	61
第66図	寺屋敷遺跡及び隣接地調査位置図	35	第108図	七滝Ⅲ遺跡調査位置図	61
第67図	中井遺跡及び隣接地出土遺物	35	第109図	七滝Ⅲ遺跡遺構実測図(1)	62
第68図	中野遺跡・可能性あり②位置図	36	第110図	七滝Ⅲ遺跡遺構実測図(2)	63
第69図	中野遺跡・可能性あり②調査位置図	36			
第70図	中野遺跡出土遺物	37			

第111図 八幡館遺跡位置図……………	65	第119図 工事立会位置図一覽(3)……………	69
第112図 八幡館遺跡調査位置図……………	65	第120図 工事立会位置図一覽(4)……………	70
第113図 八幡館遺跡調査図……………	65	第121図 新規登録遺跡位置図一覽(1)……………	79
第114図 芦田内Ⅳ遺跡ほか位置図……………	66	第122図 新規登録遺跡位置図一覽(2)……………	80
第115図 芦田内Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ遺跡隣接地調査位置図……………	66	第123図 新規登録遺跡位置図一覽(3)……………	81
第116図 芦田内Ⅶ遺跡隣接地出土遺物……………	66	第124図 新規登録遺跡位置図一覽(4)……………	82
第117図 工事立会位置図一覽(1)……………	67	第125図 範囲変更遺跡位置図一覽(1)……………	83
第118図 工事立会位置図一覽(2)……………	68	第126図 範囲変更遺跡位置図一覽(2)……………	84
		第127図 範囲変更遺跡位置図一覽(3)……………	85

挿表目次

第1表 試掘調査一覽表(1)……………	1	第16表 折居遺跡出土遺物観察表……………	47
第2表 試掘調査一覽表(2)……………	2	第17表 代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物観察表……………	53
第3表 可能性あり1出土遺物観察表……………	6	第18表 和野Ⅰ遺跡出土遺物観察表……………	55
第4表 境・山下遺跡出土遺物観察表……………	10	第19表 工事立会一覽表……………	57
第5表 横川遺跡出土遺物観察表……………	11	第20表 芦田内Ⅶ遺跡隣接地出土遺物観察表……………	66
第6表 日蔭坂遺跡出土遺物観察表……………	15	第21表 分布調査一覽表(1)……………	71
第7表 八ツ口遺跡及び隣接地出土遺物観察表……………	16	第22表 分布調査一覽表(2)……………	72
第8表 沼田Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物観察表……………	20	第23表 分布調査一覽表(3)……………	73
第9表 館(中野館)遺跡出土遺物観察表……………	25	第24表 分布調査一覽表(4)……………	74
第10表 可能性あり・可能性あり1出土遺物観察表……………	26	第25表 分布調査一覽表(5)……………	75
第11表 天ヶ沢遺跡出土遺物観察表……………	31	第26表 分布調査一覽表(6)……………	76
第12表 中井遺跡及び隣接地出土遺物観察表……………	35	第27表 分布調査採集遺物観察表……………	76
第13表 中野遺跡出土遺物観察表……………	37	第28表 新規登録遺跡一覽表……………	77
第14表 可能性あり出土遺物観察表……………	38	第29表 範囲変更遺跡一覽表……………	78
第15表 平清水Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物観察表……………	42		

写真図版目次

写真図版1 可能性あり1出土遺物……………	6	写真図版12 可能性あり出土遺物……………	38
写真図版2 境・山下遺跡出土遺物……………	10	写真図版13 平清水Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物……………	42
写真図版3 横川遺跡出土遺物……………	11	写真図版14 折居遺跡出土遺物(1)……………	47
写真図版4 日蔭坂遺跡出土遺物……………	15	写真図版15 折居遺跡出土遺物(2)……………	48
写真図版5 八ツ口遺跡及び隣接地出土遺物……………	16	写真図版16 代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物……………	53
写真図版6 沼田Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物……………	20	写真図版17 和野Ⅰ遺跡出土遺物……………	56
写真図版7 館(中野館)遺跡出土遺物……………	25	写真図版18 大平遺跡調査状況……………	60
写真図版8 可能性あり・可能性あり1出土遺物……………	26	写真図版19 七滝Ⅲ遺跡調査状況……………	64
写真図版9 天ヶ沢遺跡出土遺物……………	31	写真図版20 芦田内Ⅶ遺跡隣接地出土遺物……………	66
写真図版10 中井遺跡及び隣接地出土遺物……………	35	写真図版21 分布調査採集遺物……………	76
写真図版11 中野遺跡出土遺物……………	37		

I 試掘調査

調査件数は市町村支援含め40件で、発掘調査対応が19件、工事立会対応が2件、慎重工事が35件、工事着手可が26件であった（遺跡別によるカウントで調査件数と合致しない）。

また、当教育委員会で未周知の埋蔵文化財包蔵地の可能性がある場所について、「可能性あり」として事業者の協力のもと試掘調査の対象としている。全26件で新規発見に至ったものは4件であった。

第1表 試掘調査一覧表(1)

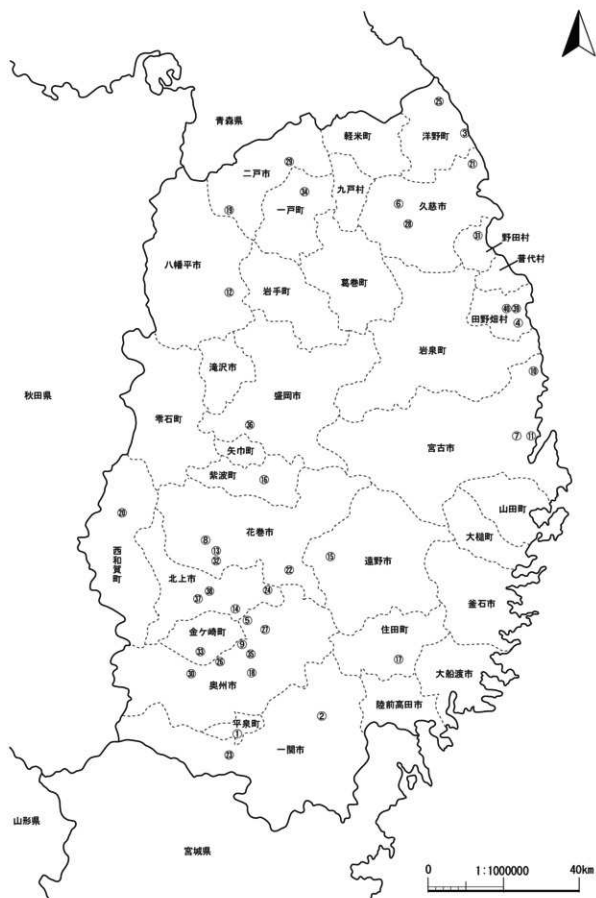
No.	調査期日	事業名	事業者	遺跡名	所在地	結果
1	平成33年4月18日	農村地域防災減災事業	弘南広域振興局農政部一関農村整備センター	首城団地 (N286-1006)	西野作部平泉町平泉山前内地区	慎重工事
2	平成33年4月22日 令和元年9月19日	地域連携道路整備事業	弘南広域振興局土木部一関土木センター	水郷1遺跡 (NF61-1137)	一関市大東町民地区	慎重工事
				可能性あり2		慎重工事
3	令和元年5月21日～8日	地域連携道路整備事業	弘南広域振興局土木部	楢城団地 (NP61-1261)	九戸郡深野町小田の沢地区	慎重工事
				大平遺跡 (JP69-2380) 及び隣接地		工事立会
4	令和元年5月14日 ～15日、令和2年3月30日	三陸沿岸道路 (山形県道路)	弘南広域振興局土木部	可能性あり1	九戸郡深野町小田の沢地区	慎重工事
				可能性あり2		慎重工事
5	令和元年5月17日	三陸沿岸道路 (山形県道路)	弘南広域振興局土木部	高谷泉吾遺跡 (KG33-2044) 隣接地	下閉伊郡山形郡村島町399-2地区	工事着手可
6	令和元年5月14日～15日、令和2年3月30日	主要地方道一関北上郡山下地区地域連携道路整備事業	弘南広域振興局土木部	堤遺跡 (ME26-0098)	奥州市江刺区山下内内一北上志願町地蔵堂内	発掘調査
				山下遺跡 (ME26-1123)		発掘調査
7	令和元年5月17日	地域連携道路整備事業 下川寺内	弘南広域振興局土木部	楢瀬山遺跡 (JP23-1294)	久慈市山形町日野町第5地割	慎重工事
8	令和元年5月28日	二級河川河内川引合流区域防災事業	弘南広域振興局土木部宮古土木センター	楢川遺跡 (LG23-2055)	宮古市宮内内	慎重工事
9	令和元年6月4日～6日	経営体育成基盤整備事業	弘南広域振興局農政部一関農村整備センター	日高宮遺跡 (ME14-0003)	花巻市湯本内	発掘調査
				可能性あり1		慎重工事
10	令和元年6月11日	防災安全事業 一般国道西側倉倉河橋多段増設	弘南広域振興局土木部	可能性あり2	花巻市湯本内	慎重工事
				可能性あり3		慎重工事
11	令和元年6月11日	防災安全事業 一般国道西側倉倉河橋多段増設	弘南広域振興局土木部	八ツ口遺跡 (NE26-0188) 及び隣接地	奥州市水沢区河内内(多段増設)	発掘調査
12	令和元年6月12日～13日	三陸沿岸道路 (宮古川北道路)	弘南広域振興局土木部	前新田1遺跡 (KG71-1260)	宮古市田老字野津内2地区内	慎重工事
13	令和元年6月24日	宮古特別地域気象観測所の電源強化に係る工事	盛岡地方気象台	額々崎前跡・額々崎田山貝塚 (LG24-2284)	宮古市額々崎下町内	慎重工事
14	令和元年7月1日～2日	草地畜産基盤整備事業 八幡平地区	公益財団法人若子稲農事公社	上今内1遺跡 (KG35-1207) 隣接地	八幡平市西側山田地区	慎重工事
				上今内2遺跡 (KG35-1208) 隣接地		慎重工事
				上今内V遺跡 (KG35-1230) 隣接地		慎重工事
15	令和元年7月17日～19日、8月26日、10月28日、29日	農業農村整備事業 (農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型)	弘南広域振興局農政部一関農村整備センター	榮林遺跡 (ME24-0080)	花巻市紫道地区	発掘調査
				沼田遺跡 (ME24-2102) 及び隣接地		慎重工事
16	令和元年8月8日～9日	北上広幅	国土交通省東北地方整備局若子河川河内遺事務所	沼田Ⅱ遺跡 (ME24-2110) 及び隣接地	花巻市紫道地区	慎重工事
				可能性あり1		慎重工事
17	令和元年9月15日	地域連携道路整備事業 一般国道396号内米本町地区	弘南広域振興局土木部深野土木センター	可能性あり2	深野市宮守町内米本町内	慎重工事
				可能性あり3		慎重工事
18	令和元年9月18日	北日本道宮古改良事業 (南日該地区)	国土交通省東北地方整備局若子河川河内遺事務所	可能性あり	紫雲郡紫雲町北日該地区内	慎重工事
19	令和元年9月20日	広域河川改修事業 二級河川気仙川扇形扇状地築工工事	弘南広域振興局土木部大船渡土木センター一田整備事務所	水郷幹線遺跡 (NF16-2026)	気仙郡直田町宮田字川内内	慎重工事
				水の口遺跡 (NE27-2053) 及び隣接地		慎重工事
20	令和元年10月16日～18日	一般国道4号水沢駅バイパス	国土交通省東北地方整備局若子河川河内遺事務所	能(中野田)遺跡 (NE27-0100)	奥州市水沢区等々地区、水沢西城地区	発掘調査
				水郷1遺跡 (NE45-1081) 及び隣接地		慎重工事
				可能性あり		発掘調査
				可能性あり1		発掘調査
21	令和元年10月21日、23日～24日	農地中間管理機構農地整備事業 栗田内地区	弘南広域振興局農政部二ツ森林整備センター	可能性あり2	二ツ森市浄法寺山内内	発掘調査
				可能性あり3		慎重工事
				可能性あり4		慎重工事
				慎重工事		慎重工事

第2表 試験調査一覧表(2)

No.	調査期日	事業名	事業書	道庁名	所在地	結果
20	令和元年10月29日～31日	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）	弘南広域振興局農政部北上農村整備センター	高下1道跡（L189-2064）	柏野西側和賀河川右岸地区	慎重工事
				高下2道跡（L189-2295）		慎重工事
				川谷1道跡（L199-0180）		慎重工事
				安ヶ沢1道跡（L199-0071）及び隣接地		慎重工事
				安ヶ沢1道跡（L198-2280）及び隣接地		発掘調査
安ヶ沢1道跡（L296-1003）	慎重工事					
小坂道跡（L199-1043）	慎重工事					
21	令和元年10月22日～11月1日	三陸沿岸道路（久慈北道跡）	国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所	水戸道跡（JG00-0135）及び隣接地	久慈市佐野町本町	発掘調査
22	令和元年11月5日	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）	弘南広域振興局農政部北上農村整備センター	天ヶ沢道跡（ME49-1049）	花巻市東和砂子地内	発掘調査
23	令和元年11月5日～7日	経営体育成型整備事業西沢地区地区	弘南広域振興局農政部一関農村整備センター	可能性あり2	一関市高津地内	工事着手可
24	令和元年11月6日～8日	農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）	弘南広域振興局農政部北上農村整備センター	可能性あり3		工事着手可
25	令和元年11月6日	三陸沿岸道路（津野津上道跡）	国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所	可能性あり5	北上市川内町水俣	慎重工事
26	令和元年11月11日～21日	農業農村整備事業調査	弘南広域振興局農政部農村整備	ヤニヶ沢道跡（SF48-2250）	九戸郡洋野町青木	慎重工事
27	令和元年11月12日～14日、令和2年1月14日～26日	経営体育成型整備事業（海沿い部地区）	弘南広域振興局農政部農村整備	中野道跡（NE25-2010）及び隣接地 寺岡道跡（NE15-1067）及び隣接地	奥州市那賀郡赤田地区 奥州市那賀郡赤田地区	発掘調査 慎重工事
28	令和元年11月13日、12月3日～4日、令和2年2月13日～14日	一般国道263号（辰形）下川舟地区トンネル基本施工工事	弘北広域振興局土木部	中野道跡（ME07-1323）	奥州市江刺区谷中少中野	発掘調査 工事着手可
29	令和元年11月19日	緑地帯整備事業（田ノ子成野地区）閉鎖、栄沢、森田地区	弘南広域振興局農政部農村整備	可能性あり	久慈市山形町井手第1地割	発掘調査
30	令和元年11月26日	中山間地域総合整備事業 愛宕地区	弘南広域振興局農政部農村整備	上型道跡跡（JE19-1273）	二戸市石切町中野地内	慎重工事
31	令和元年11月26日～29日	農業競争力強化基盤整備事業（集約、中平地区）	弘北広域振興局農政部農村整備	岩川道跡跡（NE25-2124）	奥州市那賀郡石巻字宮原地内	慎重工事
				宮沢道跡跡（NE22-2253）	奥州市那賀郡石巻字宮原地内	慎重工事
				宮沢道跡跡（道跡跡）（NE23-1154）	奥州市那賀郡石巻字宮沢地内	慎重工事
平湯水1道跡（JG60-0041）及び隣接地	九戸郡野田村野田地内	工事立ち				
平湯水2道跡（JG59-0224）及び隣接地		発掘調査				
根子道跡（ME34-0227）		慎重工事				
折原道跡（ME34-2188）		発掘調査				
水本神村道跡（ME34-1192）	花巻市大川ノ森木地内	慎重工事				
根1道跡（ME34-2300）		慎重工事				
大森道跡（SE03-2265）		慎重工事				
可能性あり2		工事着手可				
可能性あり3		工事着手可				
可能性あり4		工事着手可				
可能性あり5		工事着手可				
32	令和元年12月19日～12日	農地中間管理機構農地流通整備事業	弘南広域振興局農政部農村整備	根子道跡（JP20-2013）隣接地	二戸市一戸町根子野田地内	工事着手可
33	令和元年12月18日	撤すべし防止事業 根沢地区撤すべし防止工事	弘北広域振興局農政部農村整備	可能性あり	奥州市水沢区倉石根沢	慎重工事
34	令和元年12月19日	水防防災取組ステーション	国土交通省東北地方整備局石狩河川国道事務所	松島道跡（LE26-1138）及び隣接地	盛岡市下飯岡地区	慎重工事
35	令和2年1月20日	農地耕作条件改善事業	農事組合法人とんたん	宇久根1道跡（LE26-1145）隣接地		慎重工事
36	令和2年2月25日～26日、28日、3月3日～4日	農村地域防災減災事業	弘南広域振興局農政部北上農村整備センター	代官高1道跡（ME73-1114）隣接地	北上市岩崎地内	発掘調査
				代官高2道跡（ME73-1059）隣接地		慎重工事
				新規道跡登録予定地2		慎重工事
37	令和2年3月4日	地域連携道路整備事業	弘南広域振興局土木部花巻土木センター	可能性あり	北上市新宮町保原地内	工事着手可

試験調査一覧（市町村支援）

No.	調査期日	事業名	依頼者	道庁名	所在地	結果
39	令和元年9月29日	個人住宅新築	田野村教育委員会	根幹1道跡（KG23-1047）	下閉伊郡田野村新野地区	発掘調査
40	令和2年3月24日、26日	個人住宅新築	田野村教育委員会	平沢沢1道跡（KG22-1243）	下閉伊郡田野村田野147番地	慎重工事

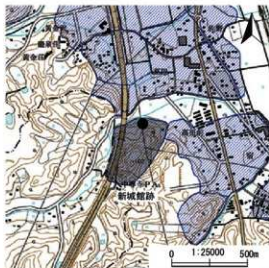


第1図 試掘調査位置図

1 農村地域防災減災事業

新城館跡 (NE86-1006) (慎重工事)

館跡はJR東北本線平泉駅の南約2.6kmの位置にあり、調査は館跡の裾を巡るように流れている北照井堰を対象としている。北照井堰は既に工事が終わった箇所を除き、土を掘り込んだだけの水路である。これを維持するために、何度も水路を渡って脇に積んできたものと考えられる。これが表土の主体を占めている可能性がある。調査では7箇所試掘トレンチを設定した。水路掘削時の盛土や旧表土は確認できたが館跡に関わるものは確認できなかった。



第2図 新城館跡位置図



第3図 新城館跡調査位置図

2 地域連携道路整備事業

水無I遺跡 (NF61-1137) (慎重工事)

可能性あり2 (工事着手可)

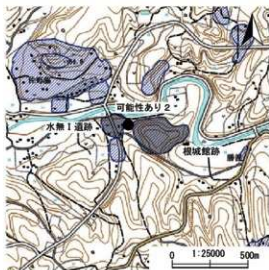
根城館跡 (NF61-1240) (慎重工事)

事業対象地は一関市役所大東支所から西に約3.1km、砂鉄川によって形成された自然堤防及び後背湿地土～丘陵地上に位置する。

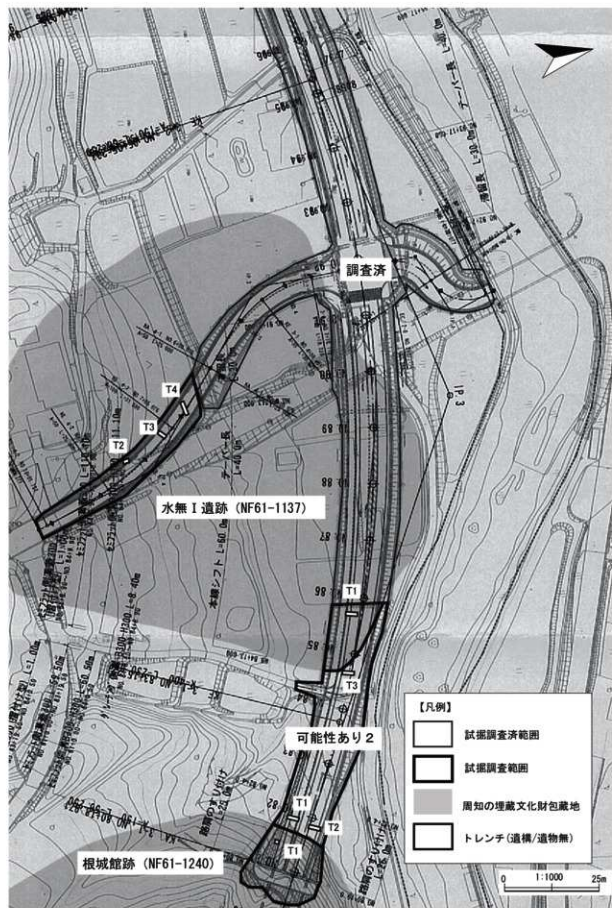
【水無I遺跡】標高は約106～120mである。過去に大東町で発掘調査が行われ、縄文時代の竪穴建物跡等が見つかっている（大東町2005水無I遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書）。トレンチを4箇所設定した。遺構・遺物なし。

【可能性あり2】標高は106m前後である。トレンチを3箇所設定した。T1・2で盛土造成、T3で切土の様相が確認された。遺構・遺物なし。

【根城館跡】標高は本丸周辺で約157mで試掘対象地は約113m～122mである。館跡斜面（谷部の自然地形を利用した堅堀想定）にトレンチを設定した。遺構・遺物なし。



第4図 水無I遺跡ほか位置図



第5図 水無 I 遺跡・可能性あり 2・根城館跡調査位置図

3 地域連携道路整備事業

大平遺跡 (IF69-2380) 及び隣接地 (慎重工事)

可能性あり1 (工事立会)

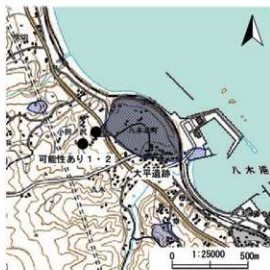
可能性あり2 (工事着手可)

調査対象地は、洋野町役場から南南東に約7.3km、太平洋に突き出した海岸段丘上の平坦部にあたる。

【大平遺跡及び隣接地】現地標高は21～25m前後である。トレンチを3箇所設定した。旧地形は削平を受けている様相であった。遺構・遺物なし。

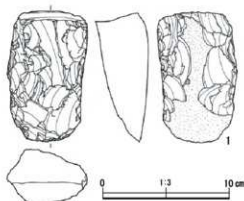
【可能性あり1】現地標高は28～38m前後である。トレンチを8箇所設定した。T3の南西端で平面形が長楕円形の黒褐色の落ち込みを確認した。検出面の規模は長軸3.0m以上で、平面形から陥し穴状遺構と推定する。また、遺構検出面から打製石斧が出土している。帰属時期は周辺の調査事例から縄文時代と推測する。

【可能性あり2】現地標高は約35～53m前後である。トレンチを5箇所設定した。遺構・遺物なし。



第6図 大平遺跡ほか位置図

帰属時期は周辺の調査事例から縄文時代と推測する。



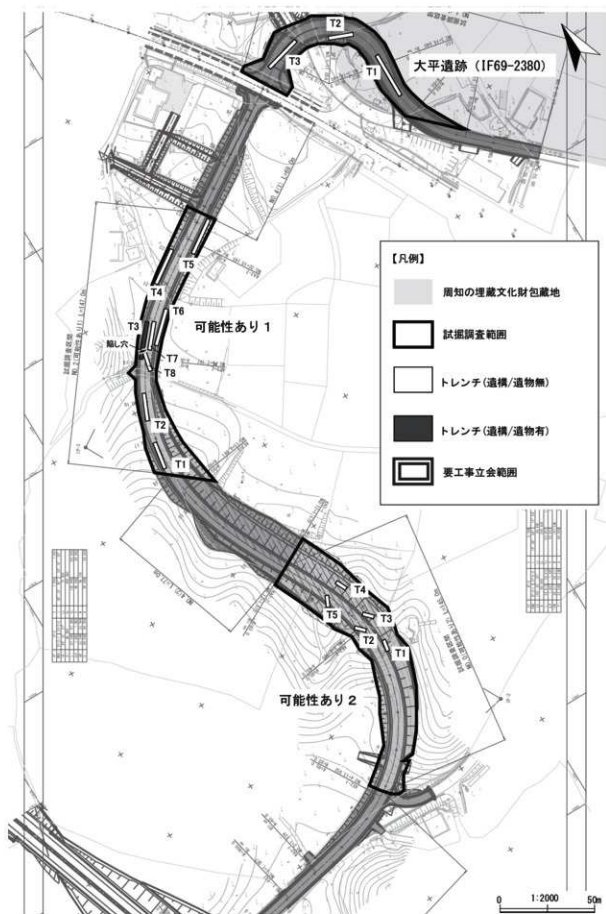
第7図 可能性あり1出土遺物

第3表 可能性あり1出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径 幅	器高 横	底径 厚さ	重量	
1	SKT01	検出面	石器	打製石斧	-	10.3	6.4	4.2	331.6	鋭き、磨り 花崗閃緑岩



写真図版1 可能性あり1出土遺物

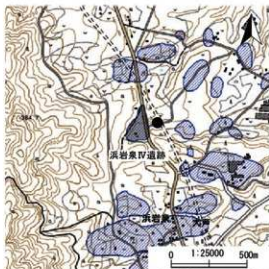


第 8 図 大平遺跡及び隣接地・可能性あり 1・2 調査位置図

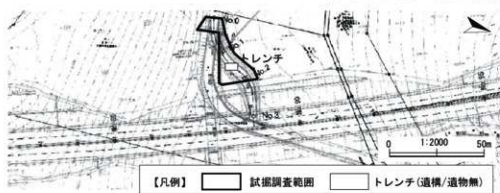
4 三陸沿岸道路（田野畑道路）

浜岩泉IV遺跡(KG33-2044)隣接地(工事着手可)

調査区は田野畑村役場の南南東、約4.3kmの位置にあり、浜岩泉IV遺跡と三陸沿岸道田野畑道路に挟まれている。標高は200m前後で南に下る緩斜面上に立地している。浜岩泉IV遺跡は調査区の西側にある。農道浜南線仮切通しに伴う調査で、対象面積は200m²である。現況は草が生えている荒蕪地で、トレンチを1箇所設定した。遺構・遺物なし。



第9図 浜岩泉IV遺跡位置図



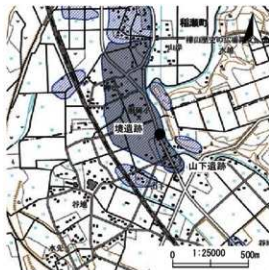
第10図 浜岩泉IV遺跡調査位置図

5 主要地方道一関北上線山下地区地域連携道路整備事業

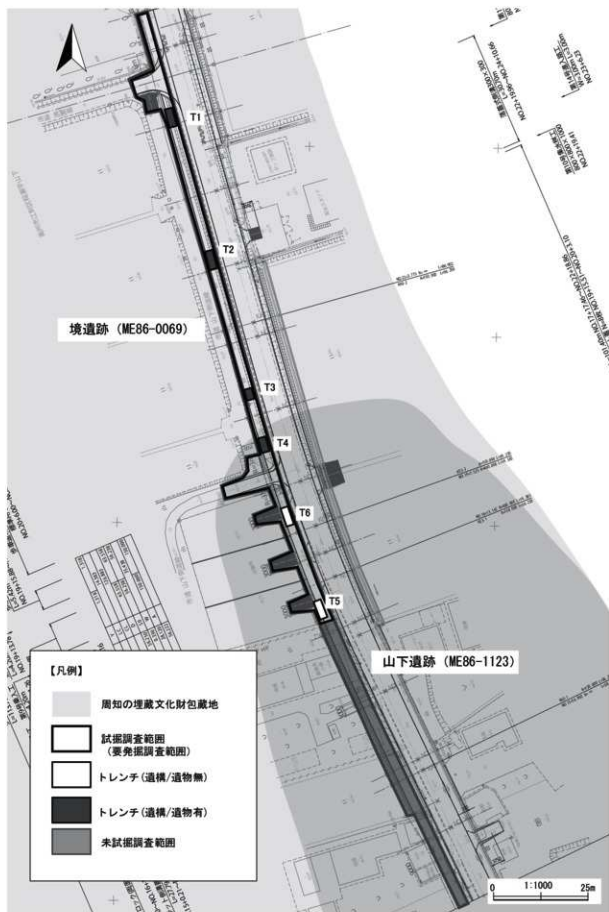
境遺跡 (ME86-0069) (発掘調査)

山下遺跡 (ME86-1123) (発掘調査)

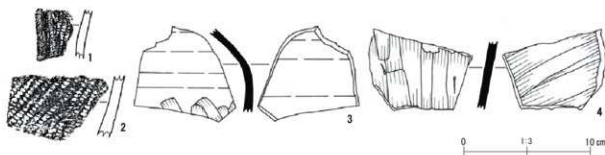
両遺跡はJR東北本線六原駅から北東に約2.3kmの北上川左岸の低位面にあたる。現地標高は48~50mである。境遺跡は道路整備や圃場整備に係り過去に発掘調査が行われ、縄文時代中期~中世の複合遺跡として知られている(岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書539・568集)。両遺跡の範囲にトレンチを6箇所設定した。遺構の検出はⅥ層及びⅦ層で行った。T1では須恵器を含む直径約1mのやや不整形の土坑の一部や集石、T3では地文のみの縄文土器を含む焼土、T4では堅穴建物跡(出土遺物は縄文中期か)と考えられるプランの一部を確認した。その他、T2では地表下-170cmのⅦ層中で地文のみの縄文土器が出土している。堆積層は出土遺物からⅥ層が古代~弥生、Ⅶ層が縄文時代と推測し、生活面が二面以上あることが窺える。T5・6では遺構や遺物は確認できなかったがⅥ層の堆積を確認している。



第11図 境・山下遺跡位置図



第12図 境・山下遺跡調査位置図



第13図 境・山下遺跡出土遺物

第4表 境・山下遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)			特徴
						口径	器高	底面積	
1	T4	-110cm	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	RL 斜、微隆起線文 中期か
2	T4	-110cm	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	RL 縦 中期か
3	T1	-100cm	須恵器	壺	体部	-	-	-	内外面回転ナデ、外面ナデ
4	T1	-100cm	須恵器	壺	体部	-	-	-	外面ケズリ、ナデ、内面ナデNo.3と同一個体か

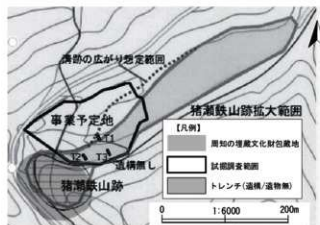


写真図版2 境・山下遺跡出土遺物

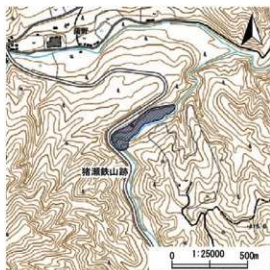
6 地域連携道路整備事業 下川井地内

いのせてせさん 猪瀬鉄山跡 (JF35-1294) (慎重工事)

遺跡は久慈市山形総合支所の北、約2.6kmの猪瀬川の右岸に位置する。事業予定地は左岸に位置し民間の残土置場として使用されている。この残土置場の南側の裾は遺跡範囲と接しており、既にある残土置場下にも遺跡が所在した可能性がある。調査は3箇所の試掘トレンチ及び表面の観察により行った。その結果、幅1～数mの溝跡が多く確認された。長いものは100mを



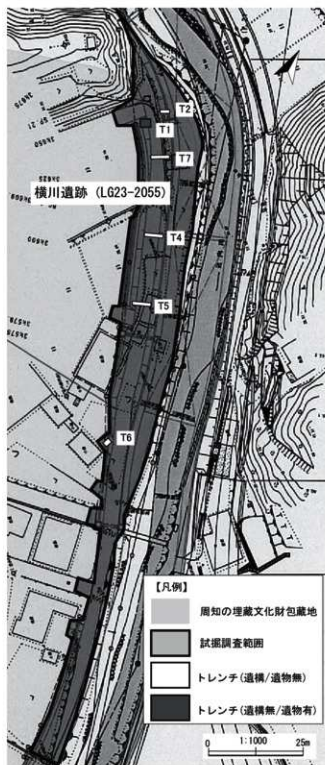
第15図 猪瀬鉄山跡調査位置図



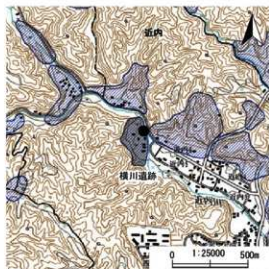
第14図 猪瀬鉄山跡位置図

を超える。砂鉄を採集する鉄穴流しに類する方法のため使用したと考えられる。猪野瀬川右岸についても猪瀬鉄山の一部と考えられ、範囲が拡大されると予想される。

7 二級河川近内川総合流域防災事業
よこかわ
横川遺跡 (LG23-2055) (慎重工事)

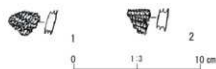


第17図 横川遺跡調査位置図



第16図 横川遺跡位置図

遺跡はJR山田線千徳駅から北に約2.1kmの近内川右岸の狭小な平野部にあたる縄文時代及び古代の遺跡である。現況は宅地及び水田で、現地標高は28m前後である。事業は河川改修に係るもので、遺跡及び隣接地を対象に過去に3度(平成21年度1回、平成24年度2回)試掘調査を行っているが、これまで埋蔵文化財は確認されていない。今回は事業地北側の遺跡範囲に試掘トレンチを6箇所設定した。T1ではII層から縄文土器や須恵器、IV層から縄文土器が出土、遺構は確認していない。他のトレンチでも遺構は確認・遺物は確認していない。堆積土の様相から遺物は流れ込みによるものと判断した。



第18図 横川遺跡出土遺物



写真図版3 横川遺跡出土遺物

第5表 横川遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
1	-	表探	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR斜
2	-	表探	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	RL斜

8 経営体育成基盤整備事業

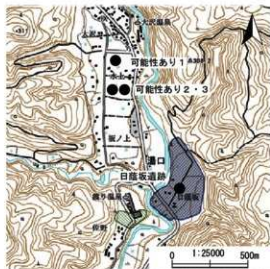
ひがびさか

日蔭坂遺跡 (ME14-0093) (発掘調査)

可能性あり1～3 (工事着手可)

【日蔭坂遺跡】花巻市役所より北西に約9.4kmの豊沢川左岸の砂礫段丘上に位置する縄文時代の集落跡である。現況は水田及び休耕地で、標高は161～175m前後である。トレンチは83箇所設定した。その結果、T9・11・22・136・146で黒褐色～暗褐色の落ち込みを確認した。T9～11・21・22・135・136・144・146・153では縄文土器や石器が出土した。調査区全体で過去の圃場整備時の造成痕が確認されたものの、遺構が残存していると考えられる区域も確認された。

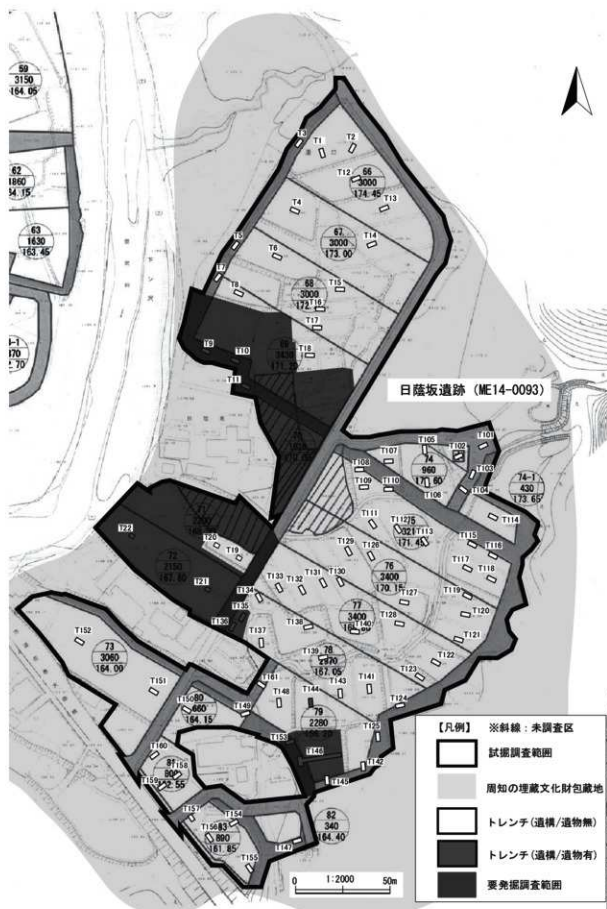
【可能性あり1～3】花巻市役所より北西に約10kmの豊沢川右岸の砂礫段丘上に位置する。現況は水田及び休耕地で、現地標高は184～188m前後である。試掘トレンチを3地点で合計8箇所設定した。遺構・遺物なし。



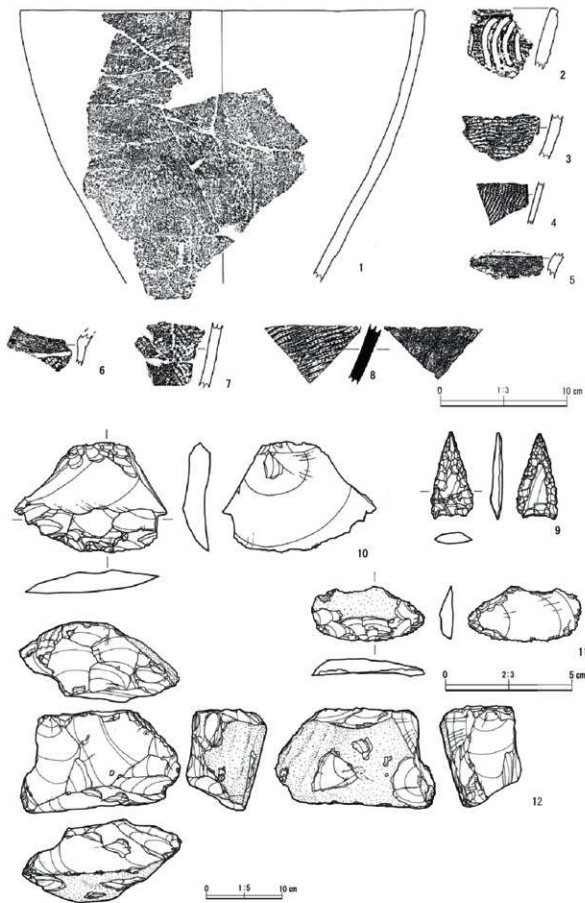
第19図 日蔭坂遺跡ほか位置図



第20図 可能性あり1～3調査位置図



第21図 日蔭坂遺跡調査位置図

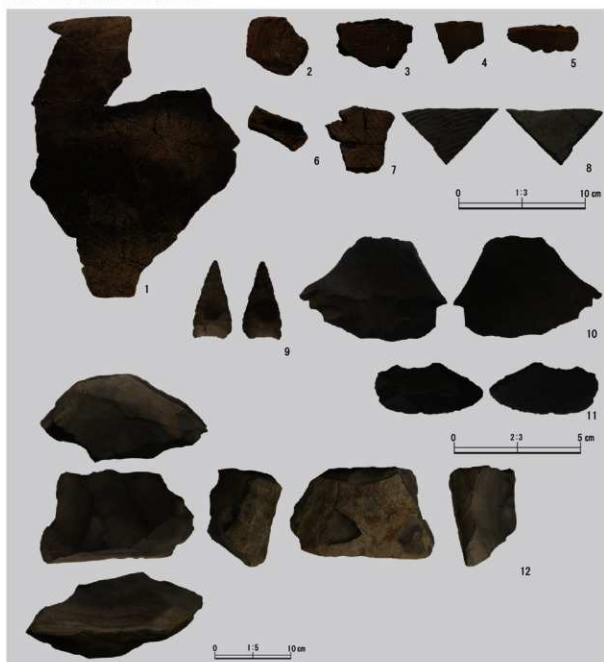


第22図 日蔭板遺跡出土遺物

第6表 日蔭坂遺跡出土遺物観察表

掲載 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特 徴
						口径	器高	底部径	重量	
						縦	横	厚さ		
1	T11	表土	縄文土器	深鉢	口縁部～胴部	[320]	(21.4)	-	-	無文 後期か
2	T10	表採	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	沈線 中期初頃か
3	T11	-28cm	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	RL 斜 後期か
4	T153	II	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR 横 晩期か
5	T153	II	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	沈線 中～後期か
6	T153	II	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR 横、沈線 後期か
7	T9	-	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	RL 縦、沈線 後期か
8	-	表採	須恵器	甕	体部	-	-	-	-	外面叩き具痕
9	-	表採	石器	石鏃	-	3.4	1.7	0.5	1.96	頁岩
10	T11	-28cm	石器	削器	-	4.3	6.1	1.1	20.59	頁岩
11	T20 付近	表採	石器	削器	-	2.2	4.5	0.7	5.44	頁岩
12	T46	II	石器	石杖	-	13.5	21.3	10.9	2680.0	作業面4 頁岩

計測値の [] は推定値、() が残存値を表す。



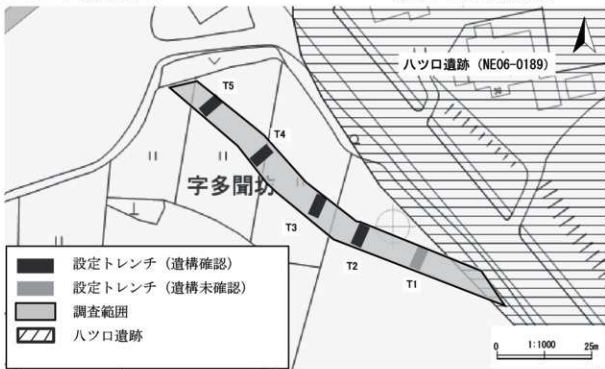
写真図版 4 日蔭坂遺跡出土遺物

9 防災安全事業 一般県道西根佐倉河線多聞坊橋
 八ツ口遺跡(NE06-0189)及び隣接地(発掘調査)

遺跡はJR東北本線水沢駅から北北西に約5km、胆沢扇状地扇端北部、胆沢川右岸の段丘面に所在する。現地標高は約50mで、調査は仮設道路予定地を対象としてトレンチを5箇所設定した。その結果、T2では、表土下100cm地点の黄褐色シルト層で南東-北西に伸びる幅約70cmの溝跡と土師器片を確認した。T3～T5では表土直下約30cmでいずれのトレンチでもT2から続くと思われる溝跡を確認した。T3、T4の溝跡からは土師器片が出土した。T5では溝跡周辺に小柱穴を1基検出した。事業地周辺には関連する遺構が広がっている可能性が高い。



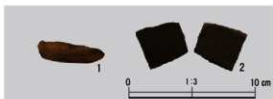
第23図 八ツ口遺跡位置図



第24図 八ツ口遺跡及び隣接地調査位置図



第25図 八ツ口遺跡及び隣接地出土遺物



写真図版5 八ツ口遺跡及び隣接地出土遺物

第7表 八ツ口遺跡及び隣接地出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)			重量	特徴
						口径	器高	底部径		
1	T2	IV	土師器	坏	底部	-	(1.5)	[6.6]	-	内外面ナデ、底部摩耗
2	T3	III	陶器	壺	体部	-	-	-	-	-

計測値の [] は推定値、() が残存値を表す。

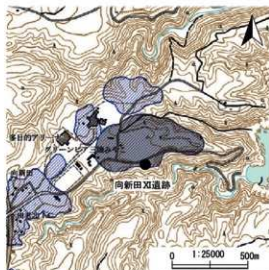
10 三陸沿岸道路（宮古老道路）

あかしんてん

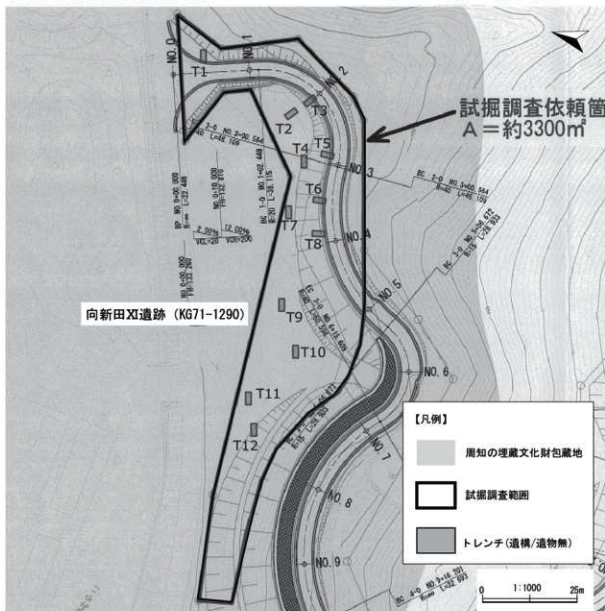
向新田Ⅺ遺跡 (KG71-1290) (慎重工事)

遺跡はグリーンピア三陸宮古の東に隣接しており、今回の調査区も同様である。向新田Ⅺ遺跡は南北を深く切り込んだ谷地形に挟まれた平坦地に立地している。標高は110m前後である。平坦地については牧草地造成等により大きく地形が改変されている可能性がある。調査区は遺跡の南の縁ですぐ断崖になっている。現況は雑木林となっており地表は落ち葉で覆われていた。調査は、12箇所の試掘トレンチを設定した。

その結果、Ⅰ層の表土は浅く、Ⅱ層も二次的に動いた土層である。3層が確認され、Ⅰ～Ⅲ層いずれからも遺構・遺物は確認できなかった。



第26図 向新田Ⅺ遺跡位置図



第27図 向新田Ⅺ遺跡調査位置図

11 宮古特別地域気象観測所の電源強化に係る待受工事

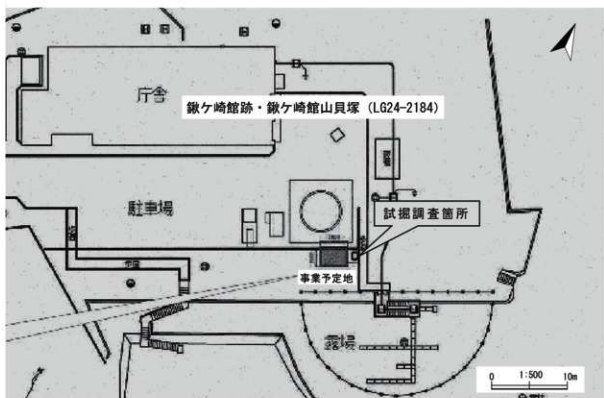
くわがきまで くわがきまで中まかいづか
鍛ヶ崎館跡・鍛ヶ崎館山貝塚(LG24-2184) (慎重工事)

本遺跡は中世城館跡「鍛ヶ崎館」、縄文・古代の遺跡「鍛ヶ崎館山貝塚」の複合遺跡である。遺跡は閉伊川北側樹枝状に解折された千徳丘陵最東端部に立地している。今回の調査地は宮古測候所ウインドプロファイラ東側斜面地に位置し、調査地の標高は44～45mである。平成元年度、宮古市教育委員会により宮古測候所建設に係る調査が行われ、縄文時代と平安時代の遺構が多数検出された。南側調査区は旧測候所跡で大きく削平を受けていたが、中世以来の地形を保っていた北側調査区では各遺構の残存状況は良好であった。平成12年度、県教委がウインドプロファイラ設置、同じく平成14年度に宿舍排水施設改修に伴う試掘調査を実施している。ウインドプロファイラ設置範囲では旧測候所建設時の削平を確認し、排水路では土坑2基を検出した。国道45号東側において、中世の整地面であるが縄文・古代の遺構が良好に残存していることが明らかになった。

今回の調査では、既存の施設やコンクリート擁壁、植栽等を回避しながら重機を接近させる必要があり、事業予定地範囲の掘削は困難であった。やむを得ず、重機のアームが届いた事業予定隣接地に1×1m程の試掘坑を設定した。敷地造成時の盛土層の下層に、比較的しまりの良い暗褐色土層、黄褐色浮石層を挟んで黒褐色土層があり、その直下に地山であるマサ土層を確認した。黄褐色浮石層の上下の層は縄文時代の堆積層の可能性があるが、土器や石器、炭化物等は確認されなかった。



第28図 鍛ヶ崎館跡・鍛ヶ崎館山貝塚位置図

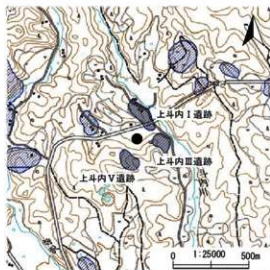


第29図 鍛ヶ崎館跡・鍛ヶ崎館山貝塚調査位置図

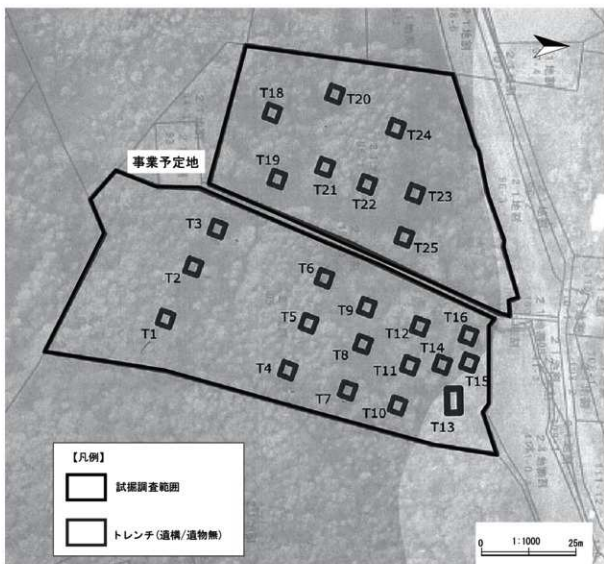
12 草地畜産基盤整備事業 八幡平地区

上斗内I遺跡(KE05-1207)・III遺跡(KE05-1208)・
V遺跡(KE05-1226)隣接地 (工事着手可)

事業地は、JR花輪線平館駅から北に約5km、斗内川と寺沢に挟まれた舌状尾根の緩斜面地に所在する。現地標高は約330mで事業地の現況は山林である。縄文時代の上斗内I・III・V遺跡に挟まれており、地形もなだらかな緩斜面であることから可能性ありと判断した箇所である。事業地は農道を挟んで東西に分かれており、西側にトレンチを8箇所、東側に16箇所設定した。遺構・遺物なし。



第30図 上斗内I・III・V遺跡位置図



第31図 上斗内I・III・V遺跡隣接地調査位置図

13 農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）

柴林遺跡 (ME24-0098) (発掘調査)

沼田遺跡 (ME24-2102) 及び隣接地 (発掘調査)

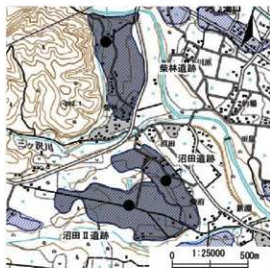
沼田Ⅱ遺跡 (ME24-2110) 及び隣接地 (慎重工事)

事業予定地は花巻市役所の西方向約7.3km、豊沢川右岸の河岸段丘上に位置する。現況は水田及び休耕地で、標高は110～140m前後である。

【柴林遺跡】試掘トレンチを22箇所設定した。T1～3・11～15の地山（青灰～褐色土）からは後背山地からの湧水で湿地的な場所と推測される。部分的に旧表土とみられる黒褐色土が観察されるが、全般的に造成による切土量が多く、遺構は確認されず、遺物も出土しない。T4～10・16～22の地山（鈍い黄褐色土・黄橙色土）からは旧地形が微高地であったと推測され、T7・9でコマダ状遺構と柱穴を検出した。出土遺物がないため帰属時期は決定できないが、調査事例から中世以降のものと推定する。

【沼田遺跡及び隣接地】試掘トレンチを56箇所設定した。調査の結果、調査区全体で過去の圃場整備時の造成痕及び削平面が確認されたものの、一部に埋蔵文化財が残存していることが確認された。6箇所のトレンチ（T1・7・8・12・17・20）において埋蔵文化財を確認した。いずれのトレンチもⅣ層上面が遺構検出面である。検出遺構は土坑（T12）や堅穴建物跡（T17）、溝跡（T1・7・8・20）であり、遺物については土師器をT17のⅢ層中から確認した。

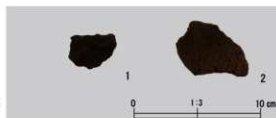
【沼田Ⅱ遺跡及び隣接地】試掘トレンチを31箇所設定した。調査の結果、全トレンチにおいて過去の圃場整備によりⅡ層（地山）まで削平されていることが明瞭に確認された。Ⅰa層（耕作土）の下は水平に削平されたⅡ層（地山）が露出、またはⅠa層下にⅠb層（造成土）を挟みその下に同層が確認された。遺構や遺物を包含していたと考えられる自然堆積層は認められなかった。T11及びT19のⅠa層から縄文土器片が確認されたが、過去の圃場整備により移入したものと考えられる。



第32図 柴林・沼田・沼田Ⅱ遺跡位置図



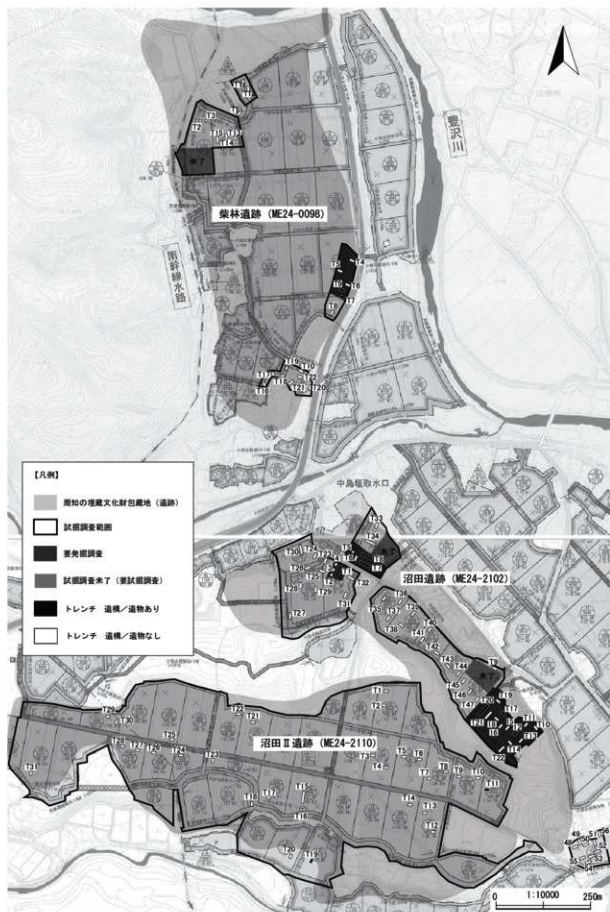
第33図 沼田Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物



写真図版6 沼田Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物

第8表 沼田Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
1	T11	I a	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	突起部 中期か
2	T11	I a	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	網目状燃赤土 中期か



第34図 柴林遺跡・沼田・沼田Ⅱ遺跡及び隣接地調査位置図

14 北上拡幅

和田前遺跡 (ME85-1229) (慎重工事)

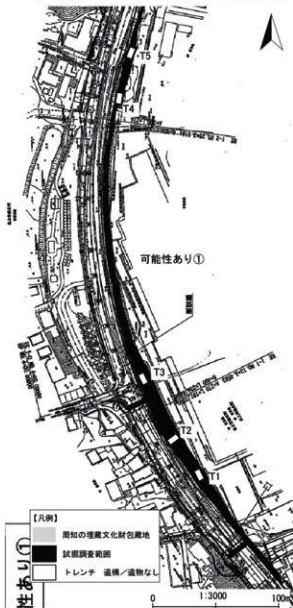
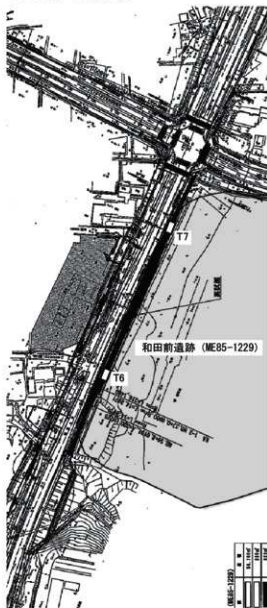
可能性あり① (工事着手可)

事業予定地は東北自動車道の東南東、約1.4kmの位置にあり、標高は80m前後で北上ハイテクペーパー工場の敷地の西端になる。幅は最大で5m程度である。国道4号はこの西側に隣接しており、今回の調査地まで拡幅する予定である。調査範囲の南半が可能性あり①、北半が和田前遺跡である。

調査では7箇所の試掘トレンチを設定した。いずれのトレンチも円礫が多く含まれ、おそらく工場関連の工事の際に寄せられ、盛り上げられたものと考えられる。遺構・遺物なし。



第35図 和田前遺跡・可能性あり①位置図



【凡例】

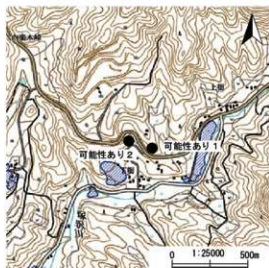
- 歴々の埋蔵文化財包蔵地
- 試掘調査範囲
- トレンチ 遺構・遺物なし

第36図 和田前遺跡・可能性あり①調査位置図

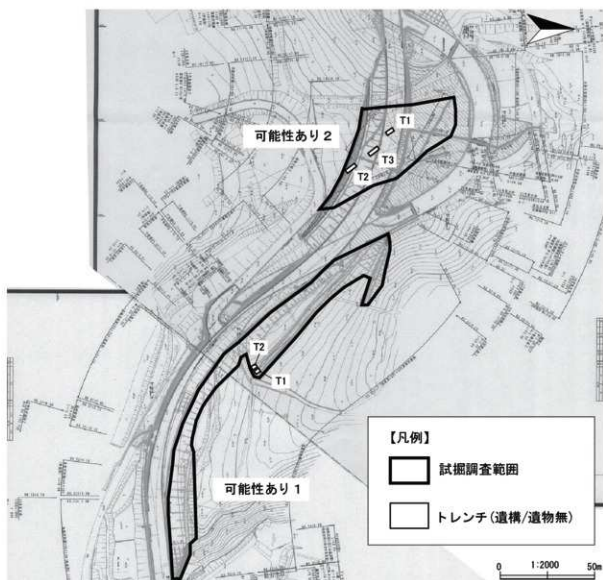
15 地域連携道路整備事業 一般国道396号内楽木峠
地区

可能性あり1・2 (工事着手可)

可能性あり1・2はJR釜石線宮守駅から北東に約1.8kmの北上山系中起伏山地の南向き斜面地に立地する。現地標高は250~262m前後である。未周知の埋蔵文化財包蔵地が所在している可能性のある、可能性あり1と2について、試掘トレンチを計5箇所設定した。遺構・遺物なし。



第37図 可能性あり1・2位置図



第38図 可能性あり1・2調査位置図

16 北日詰交差点改良事業（南日詰地区）

可能性あり（工事着手可）

事業予定地はJR東北本線日詰駅から東に約600mの北上川右岸の氾濫平野に立地する。現地標高は96mである。未周知の埋蔵文化財包蔵地が所在している可能性があるため調査対象とした。遺構・遺物なし。



第40図 可能性あり調査位置図

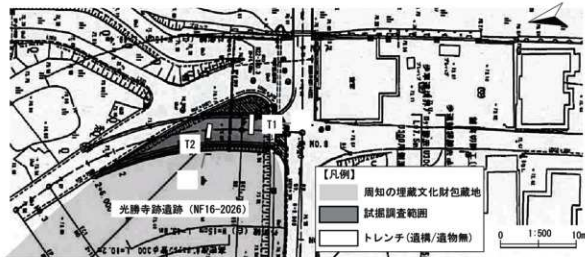
17 広域河川改修事業 二級河川気仙川筋昭和橋橋梁

工工事

こうしょうじあと

光勝寺跡遺跡 (NF16-2026) (慎重工事)

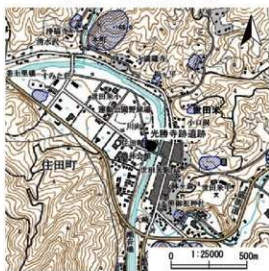
遺跡は住田町役場の東、約170mの位置にあり、標高は75m前後である。気仙川の右岸の緩斜面に立地する。光勝寺という寺は気仙川の対岸にあり、この寺が以前あった場所の伝承地と考えられる。試掘調査トレンチは2箇所設定した。遺構・遺物なし。



第42図 光勝寺跡遺跡調査位置図



第39図 可能性あり位置図



第41図 光勝寺跡遺跡位置図

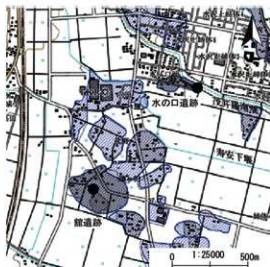
18 一般国道4号水沢東バイパス

水の口遺跡(NE27-2053)及び隣接地(慎重工事)にて、なかのたて館(中野館)遺跡(NE37-0100)(発掘調査)

事業予定地はJR東北本線水沢駅から南南東に約2.5～3kmの胆沢扇状地扇東端部高位段丘面に位置する。

【水の口遺跡及び隣接地】標高は約37mで、2本の試掘トレンチを設定した。遺構・遺物なし。

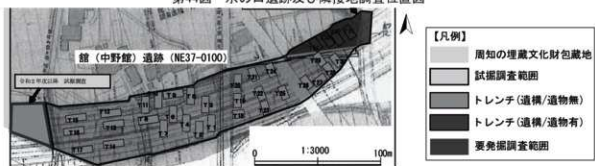
【館(中野館)遺跡】標高は約40mでトレンチを34箇所設定した。T32から竪穴建物跡1棟、柱穴8基、土坑1基を検出した。T33では竪穴建物跡1棟、柱穴6基、土坑1基、溝跡2条を検出した。T34では2棟の竪穴建物跡と柱穴1基を検出した。畑地周辺微高地は集落関連の遺構が広がっている可能性が高い。



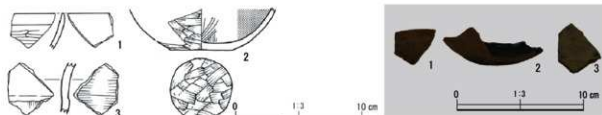
第43図 水の口・館(中野館)遺跡位置図



第44図 水の口遺跡及び隣接地調査位置図



第45図 館(中野館)遺跡調査位置図



第46図 館(中野館)遺跡出土遺物

写真図版7 館(中野館)遺跡出土遺物

第9表 館(中野館)遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径 縦	器高 横	底部径 厚さ	重量	
1	T33	Ⅲ	土師器	坏	口縁部	-	-	-	-	外面ナデ、ミガキ
2	T32柱穴	Ⅲ	土師器	坏	体部～底部	(3.2)	5.0	-	-	外面ナデ、内面ミガキ、内面黒色処理、底部回転糸切り
3	T32	Ⅲ	土師器	甕	体部	-	-	-	-	内外面ナデ

計測値の〔 〕は推定値、()が残存値を表す。

19 農地中間管理機構関連農地整備事業山内地区

湯沢 I 遺跡 (JE45-1081) 及び隣接地 (債重工事)

可能性あり・可能性あり 1 (発掘調査)

可能性あり 2・3・4 (工事着手可)

事業予定地は二戸市役所より南西に約24km、山内川上流部及び支流の湯の沢左岸位置する。

【湯沢 I 遺跡及び隣接地】 標高は約370mである。南向き緩斜面地に水田とリンドウの畑地が広がっている。試掘トレンチを9箇所設定した。遺跡・遺物なし。遺跡の本体は北側の山地であると考えられる。

【可能性あり・可能性あり 3】 標高は約370~400mである。試掘トレンチを41箇所設定した。その結果、縄文土器を表面採集したほか、T14において竪穴遺構と陥し穴状遺構を検出した。地上山面は他の田圃と同様に削平を受けているが、遺構の下部は残存しているものと考えられる。

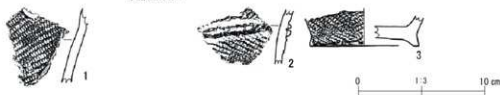
【可能性あり 1】 標高は約330~350mである。試掘トレンチを21箇所設定した。その結果、T14では地表から45cmにおいて焼土と縄文土器片、土坑と考えられるプランと剥片 (石器) が確認された。T15・T17では耕作土や盛土 (Ia・Ib層) の下の旧表土 (Ic層) が、遺構や遺物を包含することが判明した。T15では地表から95cmにおいて焼土と縄文土器を、同様にT17では地表から63cmにおいて縄文土器を確認した。

【可能性あり 2】 標高は約400mである。試掘トレンチを11箇所設定した。遺構・遺物なし。

【可能性あり 4】 標高は約290mである。試掘トレンチを3箇所設定した。遺構・遺物なし。

可能性あり

可能性あり 1



第47図 湯沢 I 遺跡ほか位置図



第48図 可能性あり・可能性あり 1 出土遺物

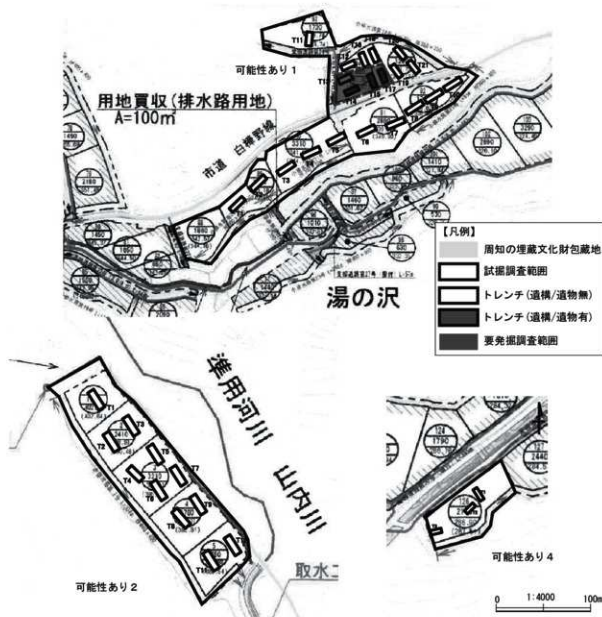
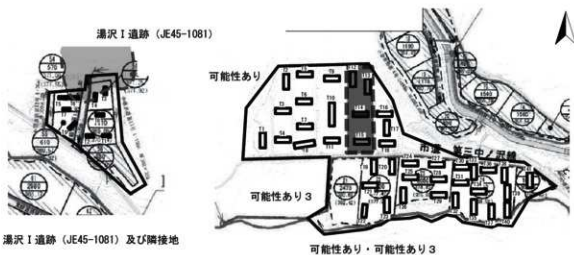
第10表 可能性あり・可能性あり 1 出土遺物観察表

掘削番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)			重量	特徴
						口径	器高	底部径		
1	-	表採	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	洗原、RL 研
2	T15	II	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	胎付文、刺突文、LR 縦
3	T15	II	縄文土器	深鉢	底部	-	(30)	[86]	-	RL・LR 横

計測値の [] は推定値、() が残存値を表す。



写真図版 8 可能性あり・可能性あり 1 出土遺物



第49図 湯沢 I 遺跡ほか調査位置図

20 農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）

高下Ⅰ遺跡(LD89-2264)・高下Ⅱ遺跡(LD89-2291)・川舟Ⅱ遺跡(LD99-0198) (慎重工事)
 安ヶ沢Ⅰ遺跡(LD99-0071)及び隣接地(慎重工事)・安ヶ沢館跡(LD98-2289)及び隣接地(発掘調査)
 安ヶ沢Ⅱ遺跡(LD99-1003)・小坂遺跡(LD99-1043) (慎重工事)

事業予定地は和賀川支流、横川の右岸段丘及び和賀川の左岸段丘上に立地する。

【高下Ⅰ遺跡】標高は400m前後である。試掘調査トレンチを1箇所設定した。遺構・遺物なし。

【高下Ⅱ遺跡】標高は336m前後である。3箇所の試掘トレンチを設定した。遺構・遺物なし。

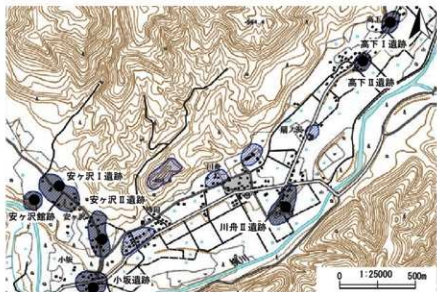
【川舟Ⅱ遺跡】標高は332m前後である。4箇所の試掘調査トレンチを設定した。遺構・遺物なし。

【安ヶ沢Ⅰ遺跡及び隣接地】標高は360m前後である。16箇所の試掘トレンチを設定した。遺構・遺物なし。

【安ヶ沢館跡及び隣接地】標高は350m前後である。和賀川の左岸段丘上に立地する。9箇所のトレンチを設定した。T27で縄土器片、T28で柱穴が確認した。いずれも現地表面下-30cmで確認した。

【安ヶ沢Ⅱ遺跡】標高は352m前後である。試掘トレンチを1箇所設定した。遺構・遺物なし。

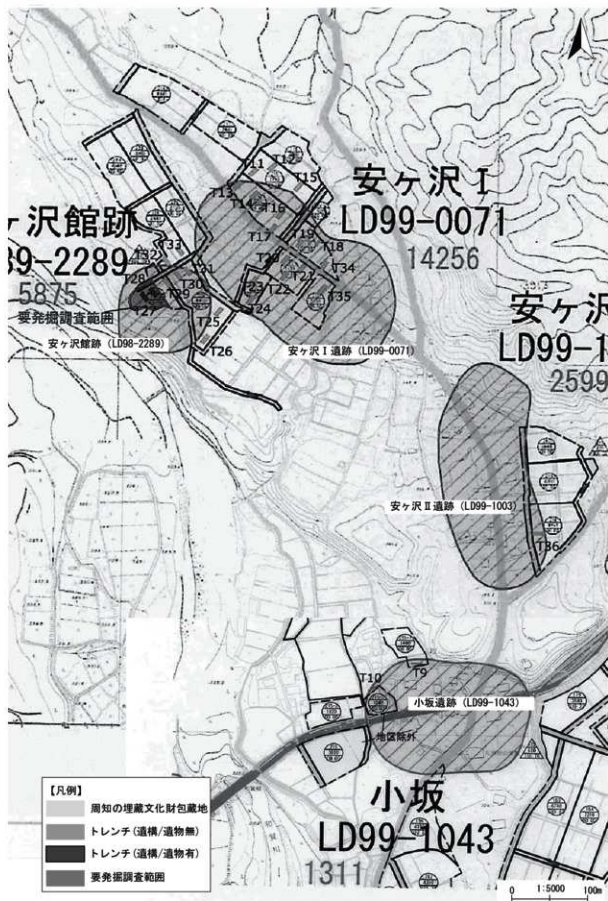
【小坂遺跡】標高は335m前後である。2箇所の試掘トレンチを設定した。遺構・遺物なし。



第50図 高下Ⅰ遺跡ほか位置図



第51図 高下Ⅰ遺跡ほか調査位置図



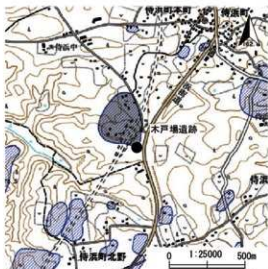
第52図 安ヶ沢 I 遺跡ほか調査位置図

21 三陸沿岸道路（久慈北道路）

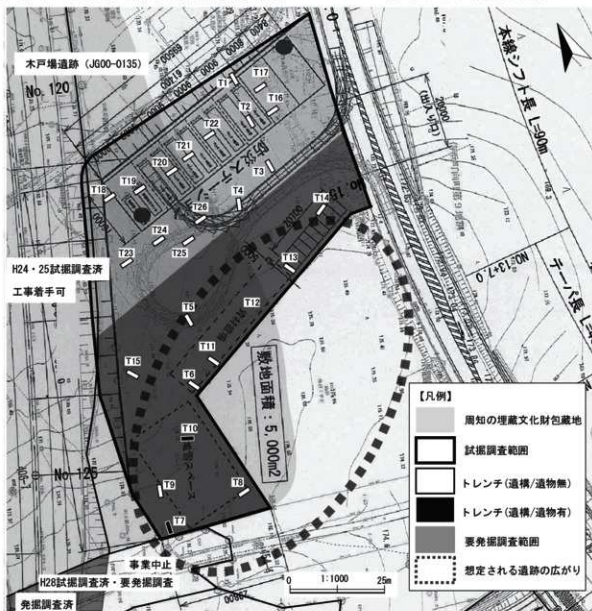
木戸場遺跡 (JG00-0135) 及び隣接地 (発掘調査)

遺跡はJR八戸線待浜駅から東に約2.5kmの海岸段丘上の平坦面～緩斜面にあたる。現況は原野で、現地標高は170～175mである。事業は防災ステーション建設に係るもので、試掘トレンチを計26箇所を設定した。調査の結果T7とT10でⅢ層上面から黒褐色の落ち込みを確認した。規模はT7が長楕円形で長軸2.0m以上、T10が円形で長軸1.0mほどである。

また、T10ではⅡ層上面から径20～30cmの円礫が数個出土した。出土地点周辺で簡易ボーリング調査を行ったところ、石が埋まっている感触が得られたことから、1～2mほどの範囲の集石が想定される。



第53図 木戸場遺跡位置図

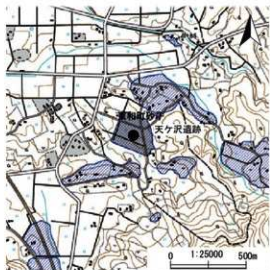


第54図 木戸場遺跡及び隣接地調査位置図

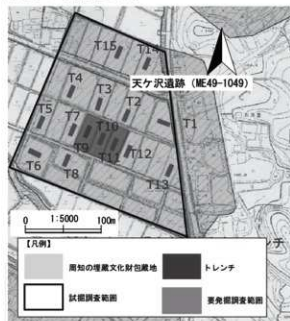
22 農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業 経営体育成型）

あまがさわ 天ヶ沢遺跡 (ME49-1049) (発掘調査)

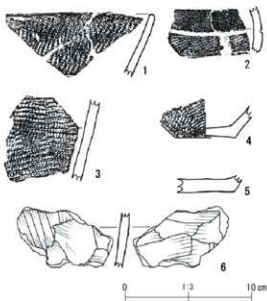
遺跡はJR釜石線土沢駅の南南東約5.4kmの位置にあり、標高は195m前後である。15箇所のトレンチを設定した。水田造成土は比較的深く（60～160cm）、地山まで削り出してその上に盛土を盛って水田を造成したようである。一方T9、10、11では黒褐色の自然堆積層が残っており、T10では現地表面下25cmで縄文土器片、T11では同じく35cmで縄文土器片が出土した。T10の現地表面下20cm付近には筋状に白い砂の層が認められ、性格の確認が必要である（何らかの遺構を示す可能性あり）。



第55図 天ヶ沢遺跡位置図



第56図 天ヶ沢遺跡調査位置図



第57図 天ヶ沢遺跡出土遺物

第11表 天ヶ沢遺跡出土遺物観察表

編號 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)			重量	特徴
						口径 縦	器高 横	底部径 厚さ		
1	T10・11	-	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	L/R斜 後期か
2	T10・11	-	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	R横、沈線 後期か
3	T10・11	-	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	L/R斜
4	T10・11	-	縄文土器	深鉢	底部	-	(20)	4.7	-	L/R横
5	T10・11	-	縄文土器	深鉢	底部	-	-	-	-	無文
6	T10・11	-	土師器	甕	体部	-	-	-	-	内外面ナデ、縄文土器か

計測値の [] は推定値、() が残存値を表す。



写真図版9 天ヶ沢遺跡出土遺物

23 経営体育成基盤整備事業西黒沢地区

可能性あり2・3・5 (工事着手可)

事業予定地は一関市役所より南西に約4kmの磐井川右岸の段丘上に位置する。

【可能性あり2】標高は48m前後である。試掘トレンチを27箇所設定した。遺構・遺物なし。

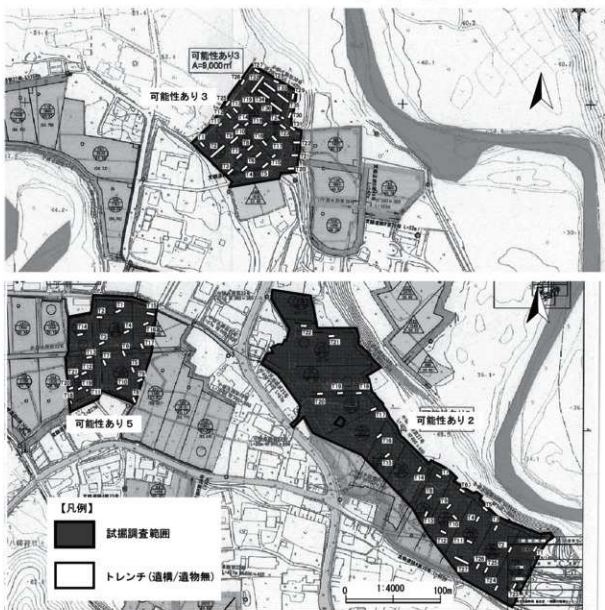
【可能性あり3】標高は50～53mである。試掘トレンチを36本設定した。遺構・遺物なし。

【可能性あり5】標高は52～57mである。試掘トレンチを21本設定した。遺構・遺物なし。

3地点とも過去の整備事業で大規模な土地変化がなされていると推測する。



第58図 可能性あり2・3・5位置図

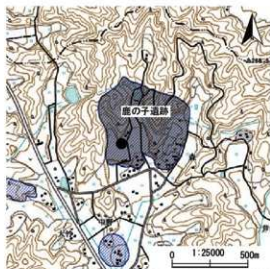


第59図 可能性あり2・3・5調査位置図

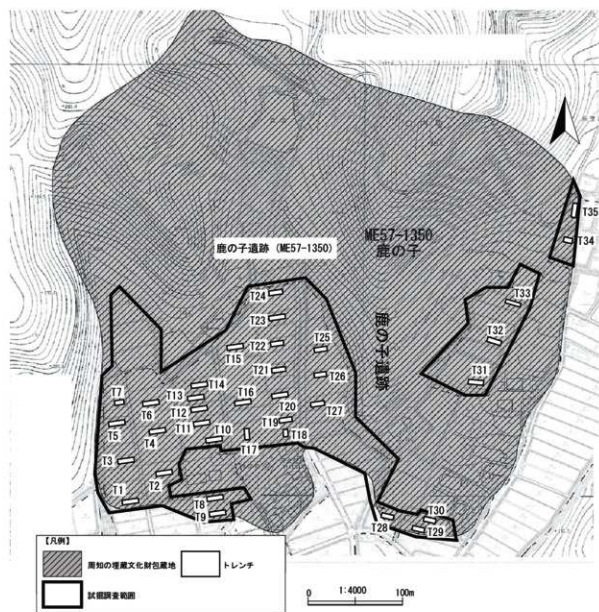
24 農業農村整備事業（農業競争力強化基盤整備事業
経営体育成型）

鹿の子遺跡（ME57-1350）（慎重工事）

遺跡はJR東北本線北上駅の北東約6.9kmの位置にあり、標高は155m前後である。調査対象地は主に水田である。35箇所のトレンチを設定し、埋蔵文化財の状況を確認している。水田造成土は耕作土直下地山の部分から、1m以上の厚さがある場所もある。T17で自然堆積の可能性がある黒褐色土層が確認されたが、それ以外のトレンチは一旦、地山まで削平されている。遺構・遺物なし。



第60図 鹿の子遺跡位置図



第61図 鹿の子遺跡調査位置図

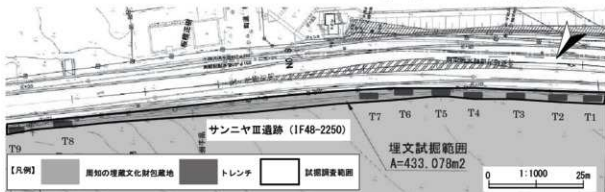
25 三陸沿岸道路（洋野階上道路）

サンニヤⅢ遺跡 (IF48-2250) (慎重工事)

調査対象地は、洋野町役場から北西へ約1.4km、建設中の三陸沿岸道路洋野ICの西側にあたり、標高は約70mである。今回の事業は、洋野ICへのアクセスである既存県道の右折レーン設置に伴う拡幅で、県埋蔵文化財センターが発掘調査を行ったサンニヤⅢ遺跡の南縁であることから試掘調査を実施したものである。調査ではトレンチを9箇所設定した。遺構・遺物なし。



第62図 サンニヤⅢ遺跡位置図



第63図 サンニヤⅢ遺跡調査位置図

26 農業農村整備事業調査

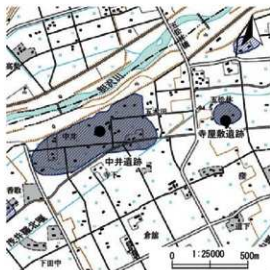
中井遺跡 (NE15-2010) 及び隣接地 (発掘調査)

寺屋敷遺跡 (NE15-1067) 及び隣接地 (慎重工事)

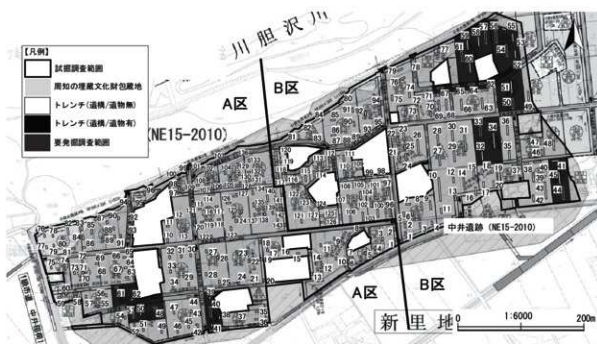
両遺跡は奥州市役所胆沢総合支所より北北西に約3.5kmの胆沢川右岸の低位段丘上に位置する平安時代の遺跡である。

【中井遺跡及び隣接地】標高は約92～99mである。便宜上2地区（A・B区）に分けて試掘トレンチを計270箇所設定した。A区ではT40・48・53・61で土坑や陥し穴、柱穴を確認し、T40・48では土師器や須恵器が出土した。B区ではT54・56・57・61・62・64・65・67で土師器を含む竪穴建物跡や土坑・柱穴を確認した。また、T33・44・50では面的に灰白色火山灰層が確認された。南下がりの地形であり、火山灰層に覆われた水田跡の可能性がある。

【寺屋敷遺跡及び隣接地】標高は約88mである。確実に旧表土や遺物包含層にあたる黒褐色土、あるいは暗褐色土はほとんど観察されず、過去に造成や、旧河道の影響を受けたと思われる堆積状況であった。この状況は北側の本遺跡の隣接地にあたる箇所（T8、T9）でも同じであった。遺構・遺物なし。



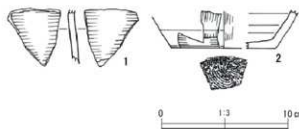
第64図 中井遺跡・寺屋敷遺跡位置図



第65図 中井遺跡及び隣接地調査位置図



第66図 寺屋敷遺跡及び隣接地調査位置図



第67図 中井遺跡及び隣接地出土遺物



写真図版10 中井遺跡及び隣接地出土遺物

第12表 中井遺跡及び隣接地出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
1	T48	IV	土師器	甕	頸部	-	-	-	-	内外面ナデ
2	T48	IV	土師器	甕	底部	-	(2.3)	[8.8]	-	内外面ナデ、底部回転糸切り

計測値の【】は推定値、()が残存値を表す。

27 経営体育成基盤整備事業（増沢西部地区）

なかの
中野遺跡 (ME97-1323) (発掘調査)

可能性あり② (工事着手可)

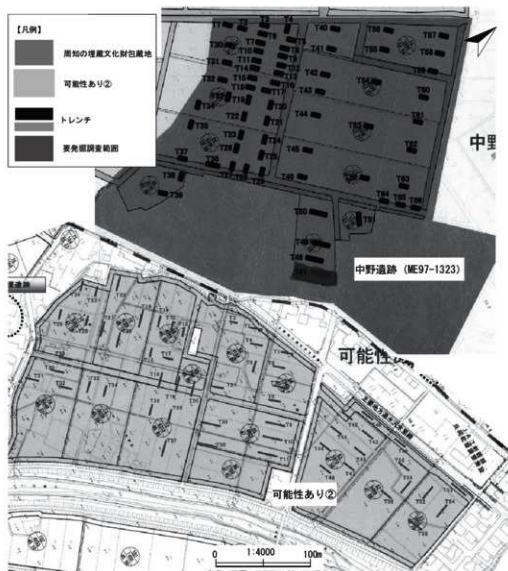
事業予定地は奥州市役所から北北東に約8km、人首川右岸の河岸段丘及び沖積地に位置する。

【中野遺跡】標高は約50mである。試掘トレンチを66箇所設定した。その結果、T47の地表下25cmから縄文土器が出土、柱穴と考えられる遺構も確認された。その他のトレンチは遺構・遺物なし。

【可能性あり②】標高は45～50mの北から南に向かって傾斜する低地である。55箇所の試掘トレンチを設定した。遺構・遺物なし。



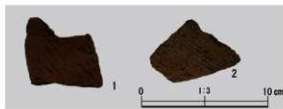
第68図 中野遺跡・可能性あり②位置図



第69図 中野遺跡・可能性あり②調査位置図



第70図 中野遺跡出土遺物



写真図版11 中野遺跡出土遺物

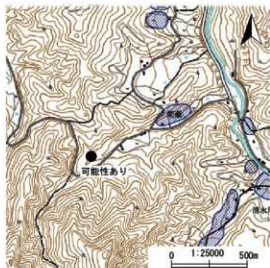
第13表 中野遺跡出土遺物観察表

掲載 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径 縦	器高 横	底部径 厚さ	重量	
1	T47	Ⅱ	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	LR 縦 中期か
2	T47	Ⅱ	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR 縦 中期か

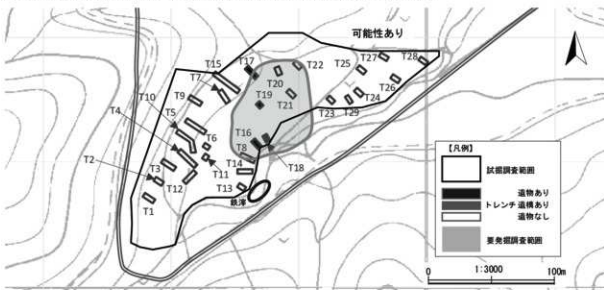
28 一般国道281号(仮称)下川井地区トンネル築造 工事

可能性あり(発掘調査)

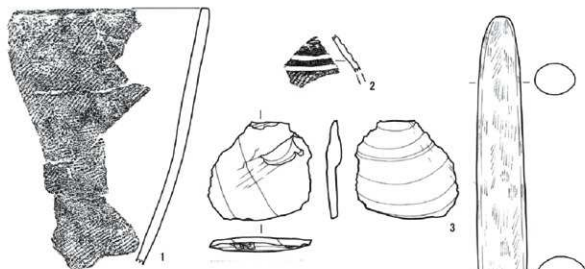
事業予定地は久慈市役所山形総合支所の南南東方向約1.9kmに位置する。遠別川支流左岸の緩斜面上にあり、昭和23年には畑地として利用されていた。標高は340~360mである。土層は6層に区分した。旧沢などの地形的凹地にはIV層十和田-中振火山灰(To-Cu)が層状に堆積する。旧地形が高い部分の現河川寄りには土器片を含む黒色土層が分布する。トレンチは29本設定した。T18では直径約40cmの焼土遺構を検出した。T16では小規模な遺物包含層を確認し、縄文後晩期の土器片がややまとまって出土した。以上、事業予定地の一部に縄文時代の集落跡が存在することが判明した。なお、分布調査時点で採取した炉壁・鉄滓にかかわる遺構は確認できず、本調査範囲には存在しないと判断した。



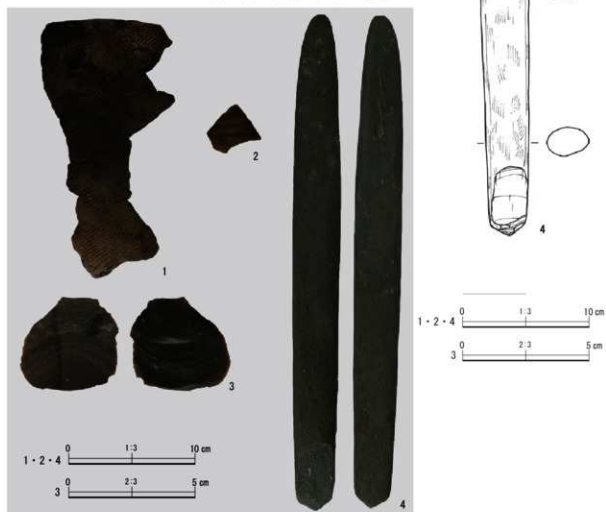
第71図 可能性あり位置図



第72図 可能性あり調査位置図



第73図 可能性あり出土遺物



写真図版12 可能性あり出土遺物

第14表 可能性あり出土遺物観察表

掲載 番号	出土 地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径 縦	器高 横	底部径 厚さ	重量	
1	T16	Ⅲ	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	LR 横斜 晩期か
2	T16	Ⅲ	縄文土器	壺	胴部	-	-	-	-	LR 縦、LR 横
3	T5	-	石器	RF	-	3.9	4.1	0.6	8.69	埴貫質岩
4	T17	-	石器	石棒	-	40.5	4.1	2.8	720.7	基部欠損 貫岩

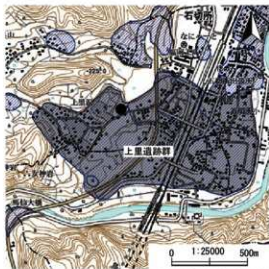
29 畑地帯総合整備事業(担い手育成型)男神・米沢・

湯田地区

うわさど

上里遺跡群 (JE09-1273) (慎重工事)

本遺跡群は広い範囲にわたっており、今回調査した場所は遺跡群のほぼ中央部の深山神社付近である。JR東北本線二戸駅の南東約660mの位置にあり、標高は200m前後である。馬淵川左岸の段丘上に立地している。試掘調査では5箇所のトレンチを設定した。T1は沢が入り込んで地山まで2.5mある。T2・3は牧草地になっていて表土の直下が地山になっていた。T4・5はまた別の沢が入り込んでいて水が湧いてくる状況であった。遺構・遺物なし。



第74図 上里遺跡群位置図



第75図 上里遺跡群調査位置図

30 中山間地域総合整備事業 愛宕地区

萱刈窪遺跡 (NE23-2124) (慎重工事)

萱刈窪Ⅱ遺跡 (NE22-2353) (慎重工事)

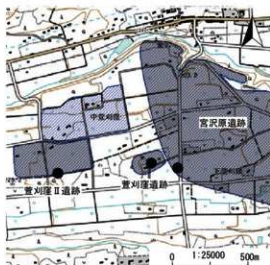
宮沢原遺跡 (遺跡群) (NE23-1154) (慎重工事)

事業予定地は胆沢扇状地頂部付近の堀切段丘に立地する。現況は微高地に宅地・畑地・屋敷林、低地は水田として利用されている。

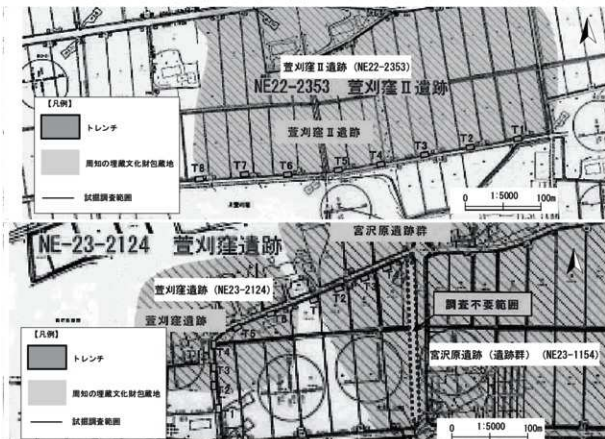
【萱刈窪遺跡】標高は210m前後である。6箇所の試掘トレンチを設定した。T1～3は旧河道による低地の様相であった。T4～6では表土・盛土下層で黒褐色土が確認された。地形が比較的良好に残存しており、縄文時代の遺構は宅地・畑地の所在する微高地中心に所在しているものと考えられる。遺構・遺物なし。

【萱刈窪Ⅱ遺跡】標高は220m前後である。8箇所の試掘トレンチを設定した。T1では盛土下層で層厚70cmほどの黒褐色粘質土と黄褐色粘土質の地山面が確認された。T2では黒褐色土が比較的薄く、砂礫が混入する状況であった。T3～6まで同様の層位が確認された。T7では黒褐色土下層に暗灰色粘質土層があり、旧河道の様相を呈していた。T8では盛土層下層に旧水田耕作土層が確認された。遺構・遺物なし。遺跡の中心は北側の宅地が点在する微高地であると考えられる。

【宮沢原遺跡 (遺跡群)】標高は200m前後である。4箇所の試掘トレンチを設定した。T1・2では盛土下層で層厚20～30cmの黒褐色土層があり、その下層に黄褐色～灰褐色の地山面が確認された。T3・4では黒褐色土下層に暗褐色粘土層が厚く堆積しており、旧河道と考えられる。遺構・遺物なし。



第76図 萱刈窪遺跡ほか位置図



第77図 萱刈窪遺跡・萱刈窪Ⅱ遺跡・宮沢原遺跡調査位置図

31 農業競争力強化基盤整備事業（泉沢・中平地区）

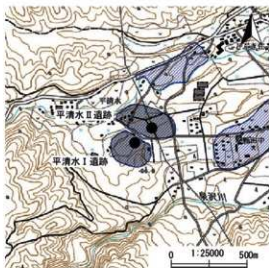
平清水 I 遺跡 (JG60-0241) 及び隣接地 (工事立会)

平清水 II 遺跡 (JG60-0224) 及び隣接地 (発掘調査)

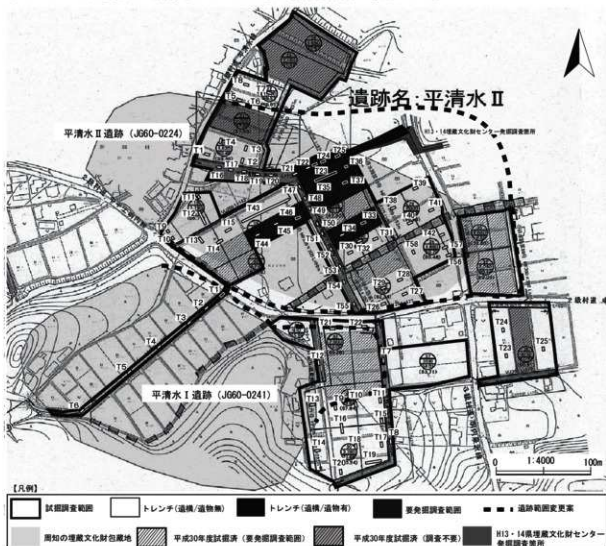
平清水 I・II 遺跡は野田村役場から南西に約2.0kmの海岸段丘上に位置する。現況は水田及びび休耕田で、標高は約55～71mである。

【平清水 I 遺跡及び隣接地】試掘トレンチは計25箇所を設定した。T1で地表下170cmのIV層中から焼土が確認された。周辺から遺物は出土していないため時期は不明である。他のトレンチは遺構・遺物なし。

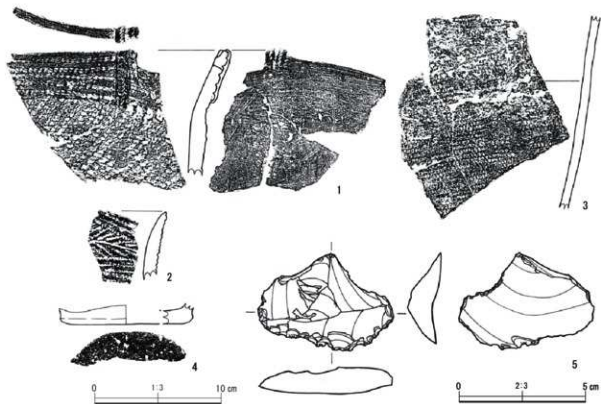
【平清水 II 遺跡及び隣接地】試掘トレンチを58箇所を設定した。T25で厚いII層下位のV層暗褐色土で縄文土器片が多く出土した。T33ではIV層から縄文土器片が出土している。周辺の T35～37・46では、土坑や堅穴建物跡（縄文時代及び古代）、埋設土器も確認しているため、尾根上で確認されているIV層が遺物包含層と考えられる。



第78図 平清水 I・II 遺跡位置図



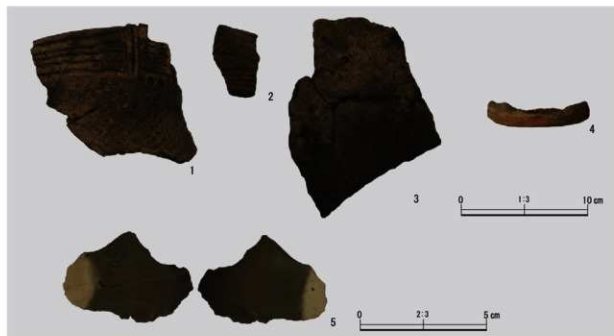
第79図 平清水 I・II 遺跡及び隣接地調査位置図



第80図 平清水Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物

第15表 平清水Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)			特徴	
						口径 縦	器高 横	底部径 厚さ		重量
1	T25	1	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	L側面圧痕、縦隆帯、L・R 横、縄端圧痕
2	T33	-	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	L・R側面圧痕
3	T25	1	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	L・R 斜
4	T25	1	縄文土器	深鉢	底部	-	-	-	-	無文
5	-	表採	石器	削器	-	3.9	5.3	1.35	17.76	頁岩



写真図版13 平清水Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物

32 農業農村整備事業（農業競争力強化

基盤整備事業 経営体育成型）（太田地区）

根子館跡（ME34-0237）（慎重工事）

折居遺跡（ME24-2188）（発掘調査）

泉畑遺跡（ME34-1119）（慎重工事）

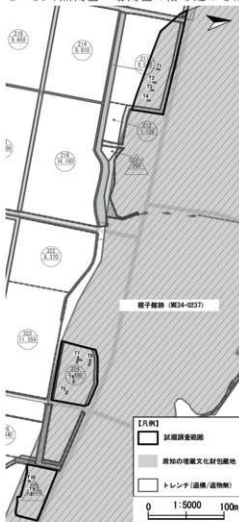
水分神社遺跡（ME34-1192）（慎重工事）

館Ⅰ遺跡（ME34-2300）（慎重工事）

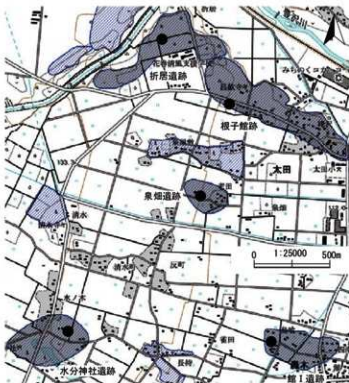
事業予定地は、花巻市役所より西南西に約6.2km～8.2km、豊沢川と寒沢川右岸の北上台地上に位置する。

【根子館跡】台地の縁に位置する。標高は114～122m前後である。試掘トレンチは10箇所設定した。遺構・遺物なし。

【折居遺跡】台地の縁に位置する。標高は126～130m前後である。試掘トレンチは32箇所設定した。その結果、T 6・8・14で黒褐色～暗褐色の落ち込みを確



第82図 根子館跡調査位置図



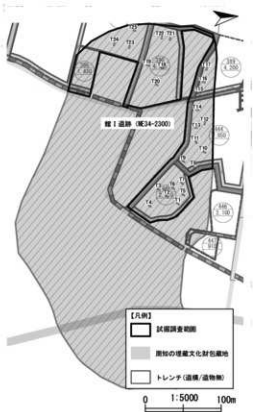
第81図 根子館跡ほか位置図

認した。T 1・2・4～6・8～15では縄文土器（中・後晩期）や石器、土師器が出土した。T 16・18・19では遺物包含層と考えたⅢ層を確認しているが、この辺りでは無遺物層となり遺構及び遺物は確認していない。

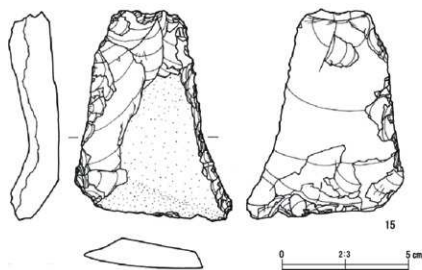
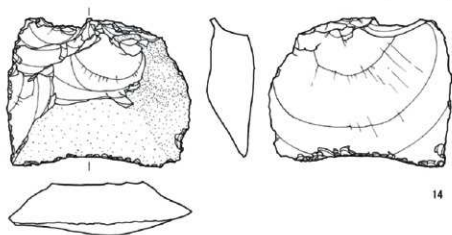
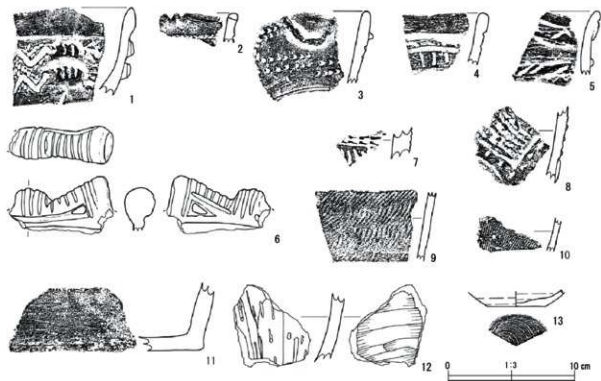
【泉畑遺跡】標高は119～121m前後である。試掘トレンチは22箇所設定した。遺構・遺物なし。過去の圃場整備で旧地形の多くは削平されたと考えられる。

【水分神社遺跡】標高は128～130m前後である。試掘トレンチは20箇所設定した。遺構なし。T 9で造成土から土師器が出土したものの、遺構が確認されなかったため、流れ込みと考えられる。

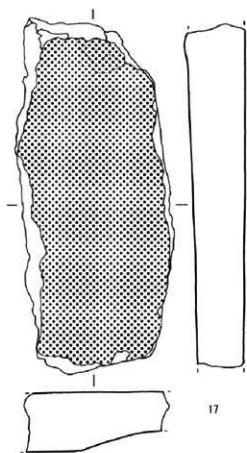
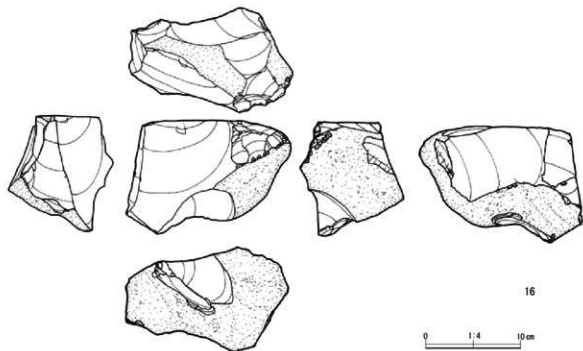
【館Ⅰ遺跡】標高は114m前後である。試掘トレンチは25箇所設定した。遺構なし。T 5でⅡ層（造成土）から土師器が出土したものの、遺構が確認されなかったため、流れ込みと考えられる。



第83図 折居遺跡・泉畑遺跡・水神社遺跡・館 I 遺跡調査位置図



第84図 折居遺跡出土遺物(1)

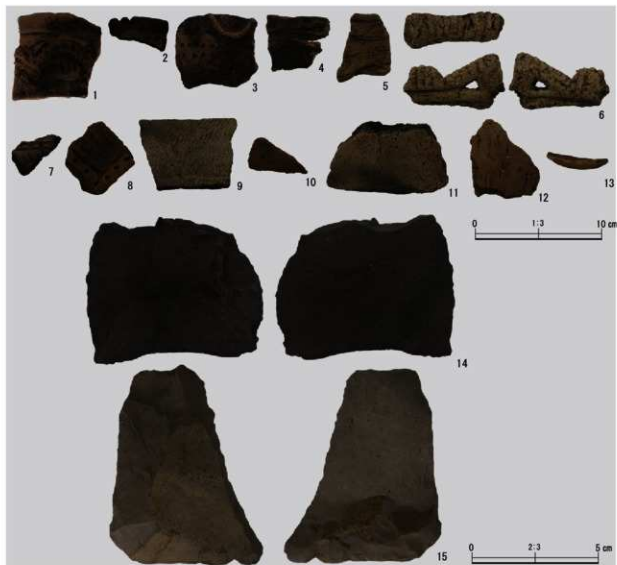


第85圖 折居遺跡出土遺物（2）

第16表 折居遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
1	T8	—	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	口縁肥厚、縦溝状沈線。貼付文、刻み、LR横 前期未業か
2	T8	—	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	口縁刻み、RL側面圧痕 前期未業か
3	T8	—	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	手取竹管状刺突、貼付文、沈線 前期未業か
4	T9	表土	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	沈線 前期未業か
5	T11	I・Ⅲ	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	縦溝状沈線 貼付文、刻み、前期未業か
6	T6	Ⅱ	縄文土器	深鉢	口縁部	—	—	—	—	沈線、口唇ないし口縁裝飾部か 前期未業か
7	T11	I・Ⅲ	縄文土器	深鉢	胴部	—	—	—	—	沈線、刺突 前期未業か
8	T5	Ⅱ	縄文土器	深鉢	胴部	—	—	—	—	貼付文、刺突文、網目状? 微隆起線文 中期初 葉か
9	T5	Ⅱ	縄文土器	深鉢	胴部	—	—	—	—	LR横 後期か
10	T13	Ⅲ	縄文土器	深鉢	胴部	—	—	—	—	LR横 弥生後期か
11	T11	I・Ⅲ	縄文土器	深鉢	底部	—	—	—	—	無文
12	T14	Ⅲ	土師器	甕	体部	—	—	—	—	外面ケズリ、内面ナデ
13	T14	Ⅲ	土師器	坏	底部	—	(1.1)	[4.6]	—	内外面回転ナデ、底部回転糸切り 10世紀後半か
14	T11	I・Ⅲ	石器	石匙	—	5.9	7.3	2.1	87.07	横長割片 頁岩
15	T11	I・Ⅲ	石器	石匙	—	8.3	6.2	1.9	67.41	縦長割片 頁岩
16	T8	SI内?	石器	石核	—	11.1	17.4	12.2	1,704.4	両極、1対、作業面4 赤色頁岩
17	T11	Ⅲ	石器	台石	—	28.6	12.8	5.0	2,807.6	使用面1 磨り デイサイト

計測値の [] は推定値、() が残存値を表す。



写真図版14 折居遺跡出土遺物(1)



写真図版15 折居遺跡出土遺物（2）

33 農地中間管理機構関連農地整備事業

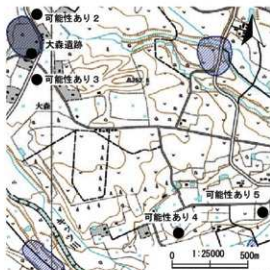
おもしろ
大森遺跡 (NE03-2295) (慎重工事)

可能性あり2～5 (工事着手可)

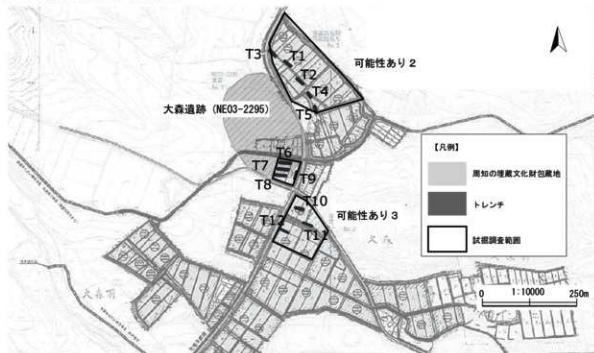
事業予定地は金ヶ崎町永岡の西南西約5.2～5.4kmの位置にあたる。

【大森遺跡】標高は240m前後である。胆沢川支流、キッツ川の左岸段丘上に立地する。T6～8の3箇所の特レンチを設定した。遺構・遺物なし。水田造成時に黄褐色の粘土質の地山まで掘削され、その上に盛土を盛って水平等を調整しているようである。

【可能性あり2～5】可能性あり2にT1～5、可能性あり3にT9～12、可能性あり4にT13～17、可能性あり5にT18、19を設定した。遺構・遺物なし。ほぼ全面に亘って削平されたようである。



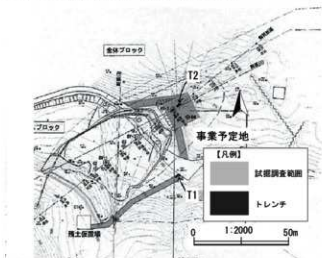
第86図 大森遺跡ほか位置図



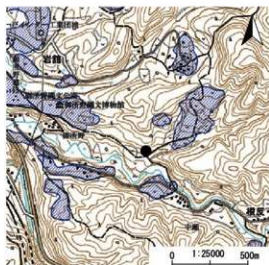
第87図 大森遺跡・可能性あり2～5調査位置図

34 地すべり防止事業 根反地区地すべり防止工事
御所野遺跡 (JF20-2013) 隣接地 (工事着手可)

事業予定地は一戸町役場から南東へ約2.5km、馬淵川によって形成された河岸段丘上に位置し、標高は216m前後である。2箇所のトレンチを設定した。いずれも崖錐性の礫などの堆積を確認した。現況は山林で急斜面地であって、幾度となく地すべりが起きているものと考えられる。遺構・遺物なし。



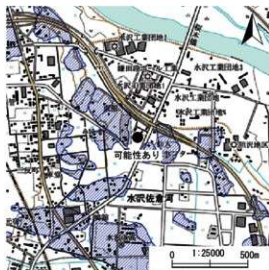
第89図 御所野遺跡隣接地調査位置図



第88図 御所野遺跡隣接地位置図

35 水沢防災除雪ステーション
可能性あり (工事着手可)

事業予定地はJR東北本線水沢駅から北北東に約2.5kmの北上川右岸に形成された河岸段丘上に位置する。標高は42m前後である。周辺の段丘上に周知の埋蔵文化財包蔵地が所在することから、試掘調査を行った。トレンチは11箇所を設定した。遺構・遺物なし。低地帯であったことが推測される。



第90図 可能性あり位置図



第91図 可能性あり調査位置図

36 農地耕作条件改善事業

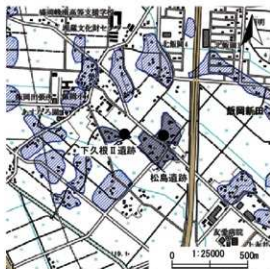
松島遺跡(LE26-1158)及び隣接地(慎重工事)

下久根 I 遺跡(LE26-1145)隣接地(工事着手可)

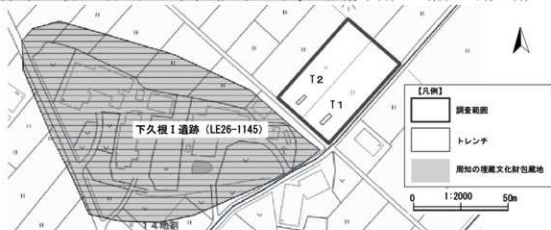
事業予定地はJR東北本線岩手飯岡駅から北西に約1.6kmの北上川右岸に形成された砂礫段丘上に位置する。

【松島遺跡及び隣接地】標高は122m前後である。トレンチは7箇所設定した。遺構・遺物なし。

【下久根 I 遺跡隣接地】標高は122m前後である。事業予定地が遺跡に隣接している。トレンチは2箇所設定した。遺構・遺物なし。遺跡の範囲は事業予定地までは広がらないと考えられる。



第92図 松島遺跡・下久根 I 遺跡位置図



第93図 松島遺跡及び隣接地・下久根 I 遺跡隣接地調査位置図

37 農村地域防災減災事業

代官森 I 遺跡 (ME73-1114) 及び隣接地 (慎重工事)

代官森 I 遺跡 (ME73-1114) 隣接地 (発掘調査)

代官森 II 遺跡 (ME73-1059) 隣接地 (慎重工事)

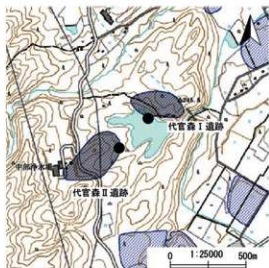
新規遺跡登録予定地 2 (慎重工事)

事業予定地はJR北上線堅川目駅から南に約 5 km、和賀川と夏油川に挟まれた段丘と奥羽山脈東端のおよそ境界に位置する。事業地の現況はため池である。標高は約 205～220 m である。事業地周辺は平成 29 年 8 月 16 日に当該が実施した分布調査によって堅穴建物遺構が確認され、土器、石器等も採集されている。

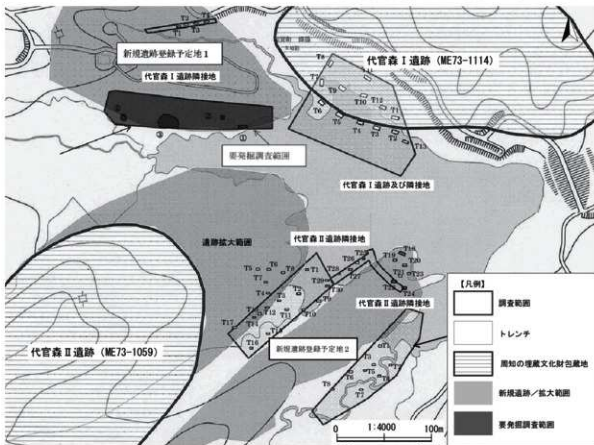
【代官森 I 遺跡及び隣接地】事業地は代官森 I 遺跡内の北側 (ため池岸) と隣接地である南側 (ため池内)

に分けられる。事業地北側は全体的に基盤層と同じ黄褐色土のブロックが混じる擾乱層であることが判明し昭和 30 年代後半のため池拡張工事に伴うものと考えられる。遺物が表採されたが調査では遺構・遺物なし。事業地南側は池底に堆積した泥が主であり、層は薄く直下は黄褐色の基盤層が剥き出しとなる。事業地の位置から推定するとため池拡張時に周辺は削平等の改変を受けていると思われる。遺構・遺物なし。

【代官森 I 遺跡隣接地】沢によって隔てられた尾根状丘陵地の南向き緩斜面地である。ヤード予定地について、①では長方形で褐灰色シルトを埋土とする性格不明遺構 1 基を確認し、②で石器片を採



第94図 代官森 I・II 遺跡位置図



第95図 代官森 I・II 遺跡及び隣接地調査位置図

集した。③は表土よりもやや濃い褐色シルトのプランが広がっており、土器、石器が点在していることから遺物包含層と考えられる。④では詳細は不明ながら褐色シルトを埋土とする遺構及び土器片が確認された。事業地隣接地で堅穴建物状遺構が目視で確認できる状態で残存していることも考慮すると事業地含む周辺には遺構が広がっている可能性が高い。水路予定地は沢よる開削が進んでいた。僅かに残る平坦地に設定したトレンチからは遺構・遺物は確認されなかった。

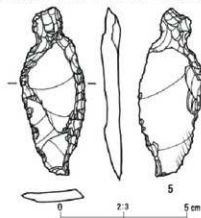
【代官森Ⅱ遺跡隣接地】ヤード事業地北西側の尾根状丘陵地は前述の分布調査で土器を採集している箇所である。設置したトレンチからは遺構・遺物は確認されなかった。ヤード事業地南東側は池底堆積した泥が主であり、層は薄く直下は黄褐色の基盤層が剥き出しとなっている。また、沢周辺は過去の氾濫の影響による土砂の堆積が確認された。遺構・遺物も確認されなかった。作業道予定地平坦面では表土が薄く砂、泥の薄互層である。遺構は確認できなかったが土器片の散布が見られる。半島状に延びる事業地隣接地では堅穴建物状遺構を検出し、土塁状部外側にも堅穴建物状の円形凹地が確認された。作業道緩斜面部では遺構・遺物なし。

【新規遺跡登録予定地2】事業地北西側の尾根状丘陵地は、表土下に黒褐色シルトの自然堆積層が残っていたが遺構・遺物は確認されなかった。事業地南東側は池底堆積した泥が主であり、層は薄く直下は黄褐色の基盤層が剥き出しとなっている。また、沢周辺は過去の氾濫の影響による土砂の堆積が確認された。遺物は表採されたが調査では遺構・遺物なし。

代官森Ⅰ遺跡及び隣接地



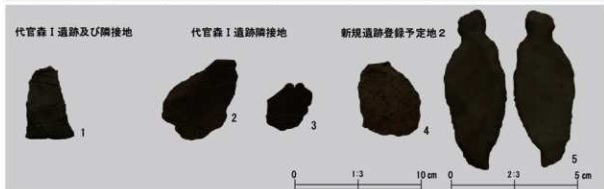
新規遺跡登録予定地2



第96図 代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物

第17表 代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
1	-	表採	縄文土器	壺?	胴部	-	-	-	-	沈殿、R1 横 後期か
2	-	表採	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	L 結束縄文
3	-	表採	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	突起部、沈殿 晩期か
4	-	表採	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR 横、摩耗 晩期か
5	-	表採堅穴	石器	石匙	-	6.6	2.6	0.8	9.53	縦長割片 頁岩



写真図版16 代官森Ⅰ・Ⅱ遺跡及び隣接地出土遺物

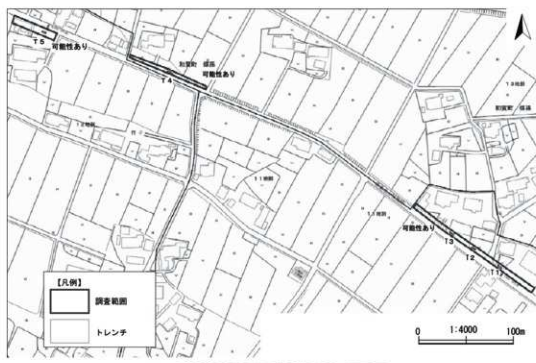
38 地域連携道路整備事業

可能性あり (工事着手可)

事業予定地は秋田自動車道北上西ICから東に1.2kmの和賀川右岸に形成された氾濫低地に位置する。現地標高は約95～97mである。事業予定地周辺は周知の埋蔵文化財包蔵地は所在していないものの、微高地については未周知の埋蔵文化財包蔵地が所在している可能性があるため試掘調査を行った。トレンチは5箇所を設定した。調査の結果、多くが河川の氾濫の堆積を示しており、遺構や遺物は確認することはできなかった。



第97図 可能性あり位置図

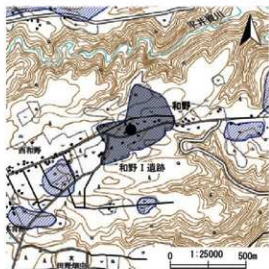


第98図 可能性あり調査位置図

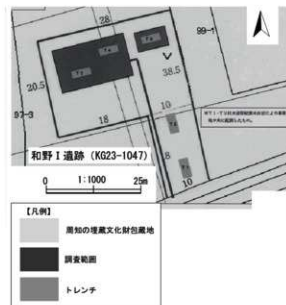
39 個人住宅新築

和野 I 遺跡 (KG23-1047) (発掘調査)

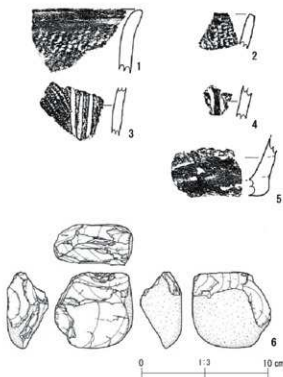
遺跡は田野畑村役場から東に約2.2km、三陸北部海岸の高位海岸段丘上に位置する。現地標高は約180mで現況は草地である。平成12年から4度にわたって発掘調査が行われ、縄文時代の集落跡であることが分かっている。試掘トレンチを5箇所設定した。その結果、全てのトレンチ遺構・遺物が確認された。T1、T3、T5のⅢ層・Ⅳ層は遺物包含層で縄文土器片が多量に出土している。T2も同様にⅢ層及びⅣ層が遺物包含層であり、トレンチ東側断面にⅢ層から掘りこまれた土坑を1基とⅤ層で硬化した床面を伴う竪穴建物跡を確認した。T4ではⅢ層で多量の縄文土器と径30cm程の地床跡と思われるプランを確認した。事業地には少なくとも2面以上の生活面があり、全体的に遺構が広がっていると推測される。



第99図 和野 I 遺跡位置図



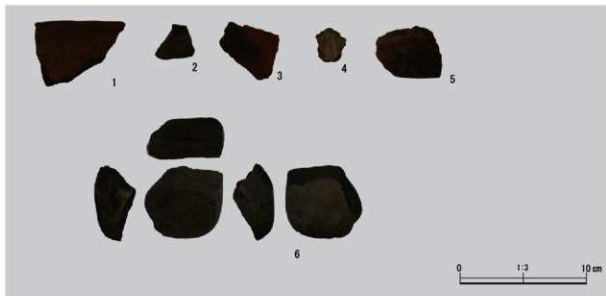
第100図 和野 I 遺跡調査位置図



第101図 和野 I 遺跡出土遺物

第18表 和野 I 遺跡出土遺物観察表

掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径 径	器高 横	底径 径	重量	
1	T2	Ⅱ	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	LR 縦 中期か
2	T1	Ⅲ	縄文土器	深鉢	口縁部	-	-	-	-	RLR 斜 中期か
3	T2	Ⅱ	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	LR 縦、沈線 中期か
4	T1	Ⅲ	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	微隆起線文 中期か
5	T2	Ⅱ	縄文土器	深鉢	底部	-	-	-	-	無文
6	T1	Ⅲ	石器	石核	-	6.1	6.2	3.3	139.7	作業面4チャート



写真図版17 和野 I 遺跡出土遺物

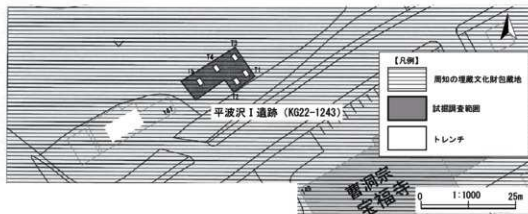
40 個人住宅新築

平波沢 I 遺跡 (KG22-1243) (慎重工事)

事業地は田野畑村役場隣接地で国道45号北側の緩斜面地であり、役場や田野畑小学校を含む平波沢 I 遺跡の中央部にあたる。現地標高は約240mで事業地の現況は畑地である。試掘トレンチを5箇所設定した。調査の結果、T1及びT3～T5において耕作土直下で明黄褐色土の基盤層が確認され、緩斜面をほぼ平坦に削平し畑地として利用されていることが判明した。T2で確認された黒褐色土の堆積が残存する箇所は狭小であり、遺構・遺物も確認されなかった。現地で採集された土器片は畑地改変時に他所から流れ込んだ可能性が高い。



第102図 平波沢 I 遺跡位置図



第103図 平波沢 I 遺跡調査位置図

II 工事立会

件数は市町村支援含め27件で、多くは工事による遺跡への影響は認められなかった。遺構が確認されたNo. 5・14は記録保存の措置を行った。

第19表 工事立会一覧表

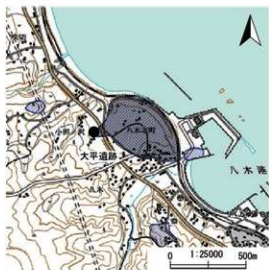
No.	調査期日	事業名	事業者	遺跡名	所在地	結果
1	平成33年3月26日	立木販売	林野庁東北森林管理局若手南部森林管理署	東船山1遺跡 (NE32-0022)	奥州市沢町字藤字春 東船山町4851林道より1小道	影響なし
2	令和元年5月30日	農村地域防災減災事業兼・石炭部跡地区	岩手広域圏両局農政部長農林整備センター	砂子沢遺跡 (ME89-0232)	奥州市江刺東部地内	影響なし
3	令和元年5月20日	かんがい排水事業 (保全合理化型) 沢見地区	岩手広域圏両局農政部長農林整備センター	沢見山蔵寺跡 (ME76-0277)	北上市稲藤町内門内地区内	影響なし
4	令和元年5月30日	第一北上市工業用水道浄水場建設事業	企業局建設課	二子城跡 (ME46-2214)	北上市二子町地内	影響なし
5	令和元年6月11日	地域連携道路整備事業一般既道明八木郷小田の沢地区道路改良建設工事	結城広域圏両局土木部長	大平遺跡 (IF60-2280)	九戸郡野内町小田の沢地区	掘し穴状遺跡土基土民土基
6	令和元年6月19日	南沢林道 (林業専用道) 新設工事	林野庁東北森林管理局若手南部森林管理署遊歩支署	山王塚の遺跡 (MF47-1160)	滝野市土曜町地内	影響なし
7	令和元年6月19日	農村地域防災減災事業兼跡地区8号工事	岩手広域圏両局農政部長農林整備センター	駒場日内遺跡 (ME28-0059)、大石遺跡 (ME38-0066)	花巻市東町安袋地内	影響なし
8	令和元年8月19日	森林環境保全整備事業 (長閑有林) 間伐	林野庁東北森林管理局若手南部森林管理署	肉山北遺跡 (LE60-2202)	和賀郡和賀町内江口沢長根田有林1105-4、1-39林小道	影響なし
9	令和元年8月19日	地域連携道路整備事業一般旧道34号沢民地区	岩手広域圏両局一関土木センター	根城遺跡 (SF61-1240)	一関市大東町大東地内	影響なし
10	令和元年9月3日	古館山地区早治山 (新築復旧) 工事	岩手広域圏両局林務部	古館山遺跡 (JG61-0033)	九戸郡野内町大字野内古館山地内	影響なし
11	令和元年9月4日	間伐 (森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局盛岡森林管理署	岩沢湖A遺跡 (KF90-2048)	盛岡市赤川71に林小道地内	影響なし
12	令和元年9月5日、11月22日	一般既道沖田川原郷小形小滝地区1号防雪柵設置工事 (小形地区)	岩手広域圏両局土木センター	小形滝遺跡 (NF31-3065)	一関市大東町小形滝地内	影響なし
13	令和元年9月17日	森林環境保全整備事業 (長閑有林) 間伐	林野庁東北森林管理局若手南部森林管理署	肉山南遺跡 (LE60-2222)	和賀郡和賀町内江口沢長根田有林1105-4、1-17林小道	影響なし
14	令和元年9月24日、26日	林道整備事業 (森林管理道7号沢民(第2区) 限設工事)	岩手広域圏両局農林部若手森林整備センター林務課	七尾宮遺跡 (JG32-3069)	下関市伊野町字七尾135番地内	掘し穴状遺跡土基
15	令和元年10月3日	経営体育成基整備事業 新設中野岩地区	岩手広域圏両局農政部長農林整備センター	八幡館遺跡 (ME63-0194)	北上市和賀町保原地内	影響なし
16	令和元年10月15日	若子弘立群立神社敷地境界線工事	医療局経営管理課	大平遺跡 (NE95-1144)	一関市麻痺寺字太平17地内	影響なし
17	令和元年11月1日	食肉衛生検査所施設改修1号工事	環境生活部市民くらしの安全課	上好地遺跡 (LE287-0968)	一関市郡森町大字南谷地37-20地内	影響なし
18	令和元年11月6日	経営体育成基整備事業日南地区	岩手広域圏両局農政部長農林整備センター	玄徳館跡 (GE29-2100)	一関市江刺町日形字中林地内	影響なし
19	令和元年11月28日、12月19日	道路環境改善事業 (電線共同溝) 志保山地区電線共同溝整備事業	岩手広域圏両局土木部一関土木センター	無量光院跡 (NE26-1007)、佛羅之御所遺跡 (NE26-1029)、玄徳館跡 (NE26-0031)	在野井郡平泉町字鈴沢一尾3地内	影響なし
20	令和元年12月13日	主要地方道一関北上山山下地区地域連携道路整備事業	結城広域圏両局土木部	地溝跡 (ME86-0009)、山下遺跡 (ME86-1123)	奥州市江刺稲福山下地内	影響なし
21	令和元年12月20日	立木販売 (皆伐) 事業	三陸北部森林管理署八尾支署	かなく平平野跡跡 (FF7-2147)	大森市山形町 (豊口) 国有林122 (注森林小道)	影響なし
22	令和元年12月27日	墓群河川改修事業	岩手広域圏両局土木部花巻土木センター	野田山遺跡 (LJ93-1398)	花巻市石島町大崎寺	影響なし
23	令和2年1月24日、2月5日、7日、17日、21日、3月1日、21日	皆伐 (立木販売)	林野庁東北森林管理局盛岡森林管理署	芦田内方・V・V・貫遺跡 (KE28-1125、-1136、-1168、-1260) 隣接地	若子郡若手町大字山ノ下町市山岡有林3021に2林小道地内	土器土器土器
24	令和2年2月4日	土地改良施設免状渡河田事業若手山麓地区第二公民館農用水路当面復旧工事	東北農政局若手山麓農業本科学習センター	長流遺跡 (KE55-2174)	盛岡市沢田地内	影響なし
25	令和2年2月5日	主要地方道若手平園郷五日市地区堤水対策工事	盛岡広域圏両局土木部若手土木センター	大津遺跡 (KE18-2007)、高代沢日遺跡 (KE18-1096)	若子郡若手町五日市地内	影響なし
26	令和2年3月30日	主要地方道一関北上山山下地区地域連携道路整備事業	結城広域圏両局土木部	塚遺跡 (ME86-0009)、山下遺跡 (ME86-1123)	奥州市江刺稲福山下地内一北上市稲藤町地蔵堂地内	影響なし

工事立会一覧 (市町村支援)

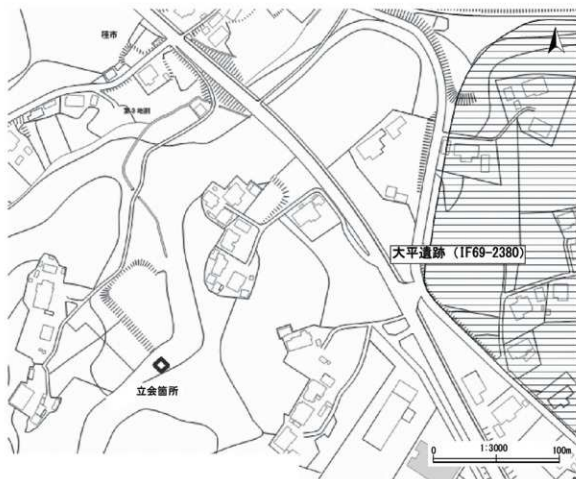
No.	調査期日	事業名	依頼者	遺跡名	所在地	結果
27	平成33年4月8日	太陽光発電施設工事	田代畑村教育委員会	中机遺跡 (KG13-1229)	下関市伊野町畑村713番地、741、425	影響なし

5 地域連携道路整備事業 一般県道明戸八木線小田
の沢地区道路改良舗装工事
おおひら
大平遺跡 (IF69-2380)

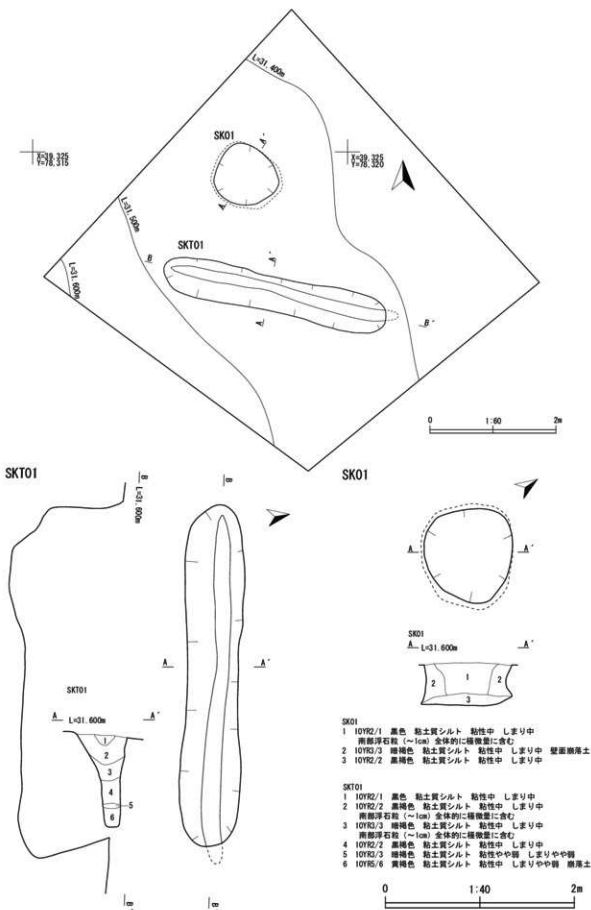
遺跡は洋野町役場から南南東に約7.3km、大平遺跡と同様に太平洋に突き出した海岸段丘上の平坦部にあたる。現地標高は31m前後である。試掘調査で陥し穴状遺構と考えられる遺構を確認したため、遺構及びその周辺について、立会調査を行った。確認した遺構は陥し穴状遺構1基 (SKT01)、土坑1基 (SK01)である。平面規模は長楕円形の陥し穴状遺構 (SKT01) が上端3.62m×0.65m、下端3.70m×0.20m、深さが約96cm、円形の土坑 (SK01) が上端1.00m×0.92m、下端1.13m×0.92mで深さが約45cmである。帰属時期は今回出土遺物はないものの、前回の試掘調査で陥し穴状遺構から打製石斧が出土していることや、周辺の調査事例から縄文時代と推測する。これを以って、立会調査を終了とする。



第104図 大平遺跡位置図



第105図 大平遺跡調査位置図



第106図 大平遺跡遺構配置図及び遺構実測図



調査区全景 東から



SKT01完掘 東から



SKT01断面 東から



SK01完掘 東から



SK01断面 東から

写真図版18 大平遺跡調査状況

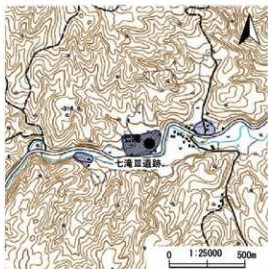
14 林道整備事業（森林管理道平波沢線（第2工区）

開設工事）

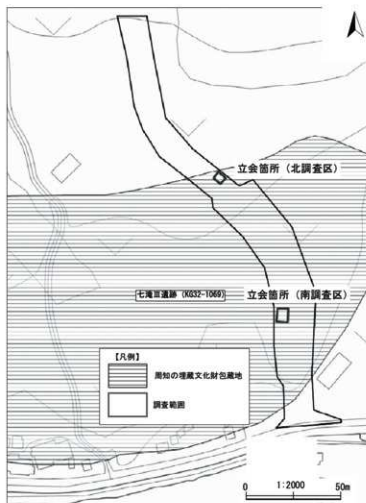
ななたき

七滝Ⅲ遺跡 (KG32-1069)

遺跡は田野畑村役場から南西に約3.5kmの、松前川左岸に形成された低位段丘面に位置している。現況は原野で、標高は約233~248mである。試掘調査で陥し穴状の落ち込みを確認したため、遺構及びその周辺について、立会調査を行った。確認した遺構は土坑2基で、平面規模は北調査区の長楕円形の土坑1 (SKT01) が上端3.74m×0.32m、下端3.48m×0.08m、深さが約60cmで、南調査区の楕円形の土坑2 (SKT02) が上端2.36m×1.26m、下端1.66m×0.50m、深さが約78cmで、土坑2では底面から直径20cm、深さ約30cmの副穴も確認した。遺構の性格として共に陥し穴と推定する。帰属時期は出土物がないため不明であるが、試掘調査時に縄文土器が出土していることや、周辺の調査事例から縄文時代と推測する。これを以って、立会調査を終了とする。



第107図 七滝Ⅲ遺跡位置図

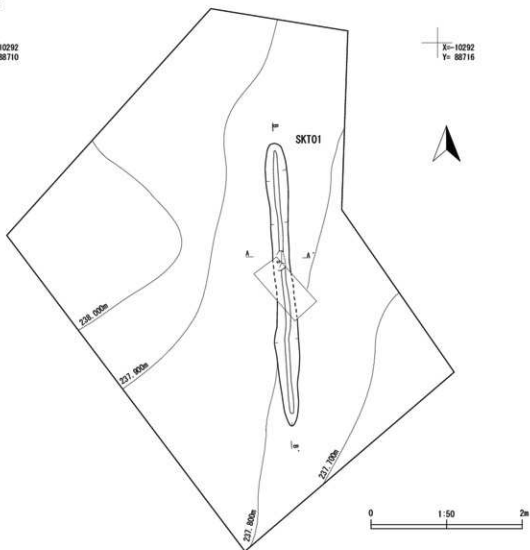


第108図 七滝Ⅲ遺跡調査位置図

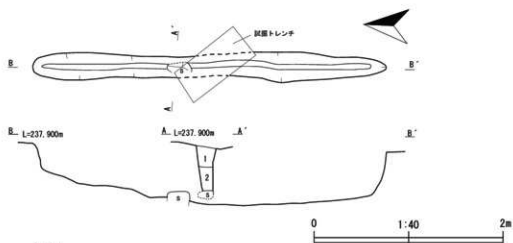
北調査区

X=10292
Y= 88710

X=10292
Y= 88716



SKT01

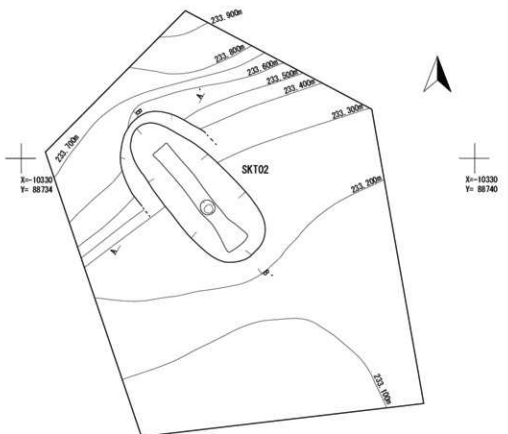


SKT01

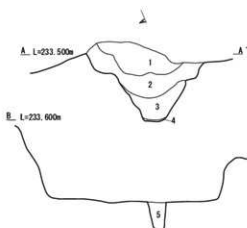
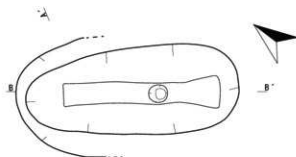
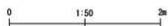
- 1 10YR3/3 暗褐色 シルト 粘性中 しまり中
2 10YR3/2 黒褐色 シルト 粘性中 しまり中

第109図 七滝Ⅲ遺跡遺構実測図(1)

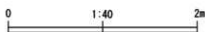
南調査区



SKT02



SKT02					
1	10YR3/2	黒褐色	シルト	粘性中	しまり中
2	10YR3/4	暗褐色	シルト	粘性中	しまり中
3	10YR3/3	暗褐色	シルト	粘性中	しまり中
4	10YR3/2	黒褐色	シルト	粘性中	しまり中
5	10YR3/4	暗褐色	シルト	粘性中	しまり中



第110図 七滝Ⅲ遺跡遺構実測図(2)



北調査区近景 北から



南調査区近景 北から



北調査区全景 南東から



南調査区全景 東から



SKT01完掘 南から



SKT01断面 南から



SKT02完掘 南東から



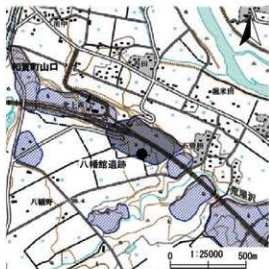
SKT02断面 南東から

15 経営体育成基盤整備事業 和賀中部岩崎地区

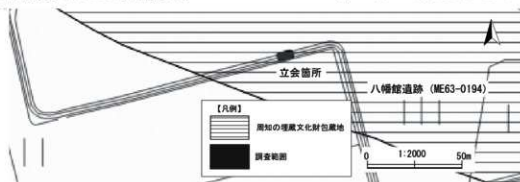
はちまんたて

八幡館遺跡 (ME63-0194)

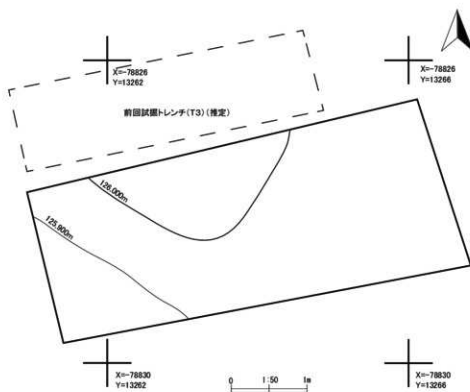
遺跡は北上市役所和賀庁舎から南南東に約2.0kmの金ヶ崎段丘末端の平坦面に位置する。現況は水田及び道路で現地標高は約126～129mである。事前の試掘調査で黒褐色土の落ち込みを確認したため（平成30年10月29日付け教生第1096号）、その周辺について立会調査を行った。遺構の検出は表土及び造成土下の黄褐色土上面で行った。地表面からの深さは約110cmである。調査の結果、攪乱が激しく遺構及び遺物は確認されなかった。一部道路の設計が変更されたことにより、試掘調査時に確認した遺構は事業地から外れ、埋蔵文化財が保護されたことを確認した。



第111図 八幡館遺跡位置図



第112図 八幡館遺跡調査位置図



第113図 八幡館遺跡調査図

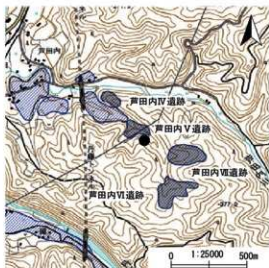
23 皆伐（立木販売）

あしたない

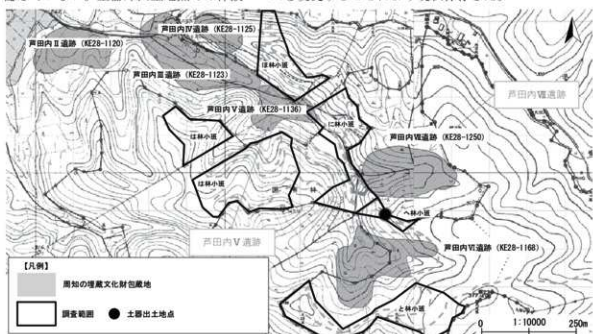
芦田内IV遺跡(KE28-1125)・V遺跡(KE28-1136)

VI遺跡(KE28-1168)・VII遺跡(KE28-1250)隣接地

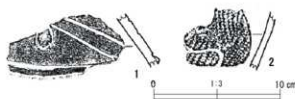
事業地は岩手町役場の南南東方向約4.3kmに位置する。山体は中生代の泥岩・チャート及び新生代の火砕岩を基盤とし、火山砕屑物により覆われている。標高は250～350mである。調査は令和2年1月21日付け教生第1318号の協議回答「工事立会」により、さらに未協議箇所「は林小班」についても併せて調査を実施した。土層は尾根や斜面では腐葉土下位（約20cm）に岩手山起源の褐色火山灰質粘土が、谷部や緩斜面では黒褐色土が堆積している。調査の結果、土器片が出土した「は林小班」の平坦な尾根を除き、遺構・遺物は確認していない。土器片出土地点では作設コースを変更することにより現状保存した。



第114図 芦田内IV遺跡ほか位置図



第115図 芦田内IV・V・VI・VII遺跡隣接地調査位置図



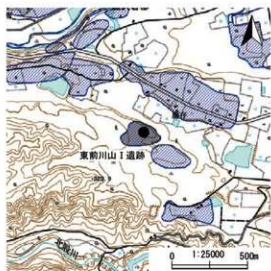
第116図 芦田内VII遺跡隣接地出土遺物



写真図版20 芦田内VII遺跡隣接地出土遺物

第20表 芦田内VII遺跡隣接地出土遺物観察表

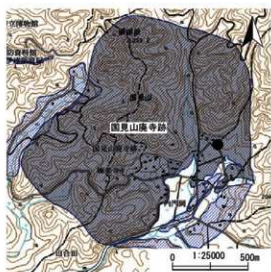
掲載番号	出土地点	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)				特徴
						口径	器高	底部径	重量	
1	-	-	縄文土器	壺	胴部	-	-	-	-	沈線、貼付文 後期前葉か
2	-	-	縄文土器	深鉢	胴部	-	-	-	-	RL線、沈線 後期前葉か



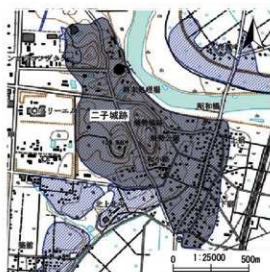
1. 東前川山I遺跡



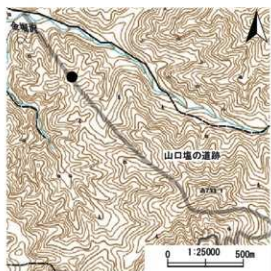
2. 砂子沢遺跡



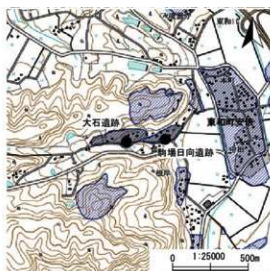
3. 国見山廃寺跡



4. 二子城跡

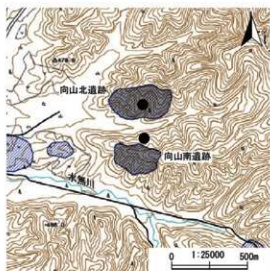


6. 山口塩の遺跡



7. 駒場日向遺跡・大石遺跡

第117図 工事立会位置図一覧(1)



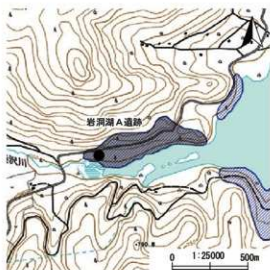
8・13. 向山北・向山南遺跡



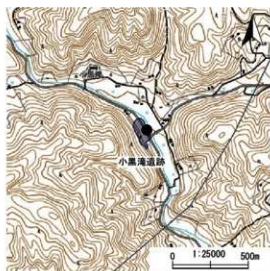
9. 根城館跡



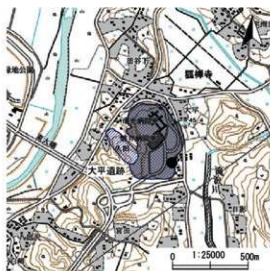
10. 古館山遺跡



11. 岩洞湖A遺跡

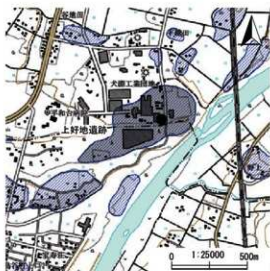


12. 小黑滝遺跡

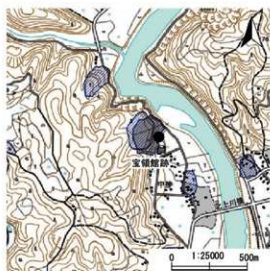


16. 大平遺跡

第118図 工事立会位置図一覽(2)



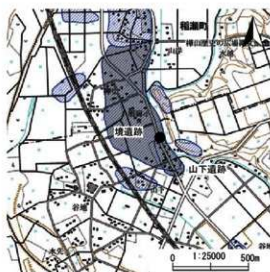
17. 上好地遺跡



18. 宝篋館跡



19. 無量光院跡・伽羅之御所遺跡・衣間遺跡



20・26. 境・山下遺跡



21. かなくそ平製鉄跡



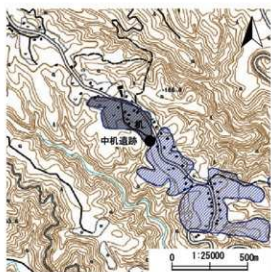
22. 野田II遺跡



24. 長瀬遺跡



25. 大袋遺跡・菅代沢Ⅱ遺跡



27. 中机遺跡

Ⅲ 分布調査

第21表 分布調査一覧表(1)

No.	調査日	事業名	事業者	遺跡名	遺跡コード	遺構・遺物	所在地	結果
1	平成31年3月19日 ~20日	管伐(立木販売)	林野庁東北森林管理局三陸 北部森林管理者	坂本沢V遺跡、坂本沢雑 草及び隣接地	LG74-1152 LG74-1162	--	下関伊藤山田町東山国有 林10林道より2小道	工事立会 要現地確認
				--	--	--	下関伊藤山田町東山国有 林10林道より3小道	工事着手可
				--	--	--	下関伊藤山田町東山国有 林10林道より4小道	要現地確認
				--	--	--	下関伊藤山田町東山国有 林10林道より5小道	要現地確認
				--	--	--	下関伊藤山田町東山国有 林10林道より6小道	要現地確認
2	平成31年3月27日	林道新設工事	林野庁東北森林管理局岩手 南部森林管理者瀧野支署	--	--	--	滝野北29a-3林小道	要現地確認
				--	--	--	滝野北29a-3林小道	工事立会
				--	--	--	滝野北29a-5林小道	要現地確認
3	平成31年4月3日 H. 26日	一般国道281号(仮 称)下田井地区下 ンネル築造工事	岩手広域圏農林土木部	笹瀬鉄山跡隣接地	JF35-1294	石炭・弁慶・ 鉄滓・弁慶	久慈山山形町日野沢第5跡	試掘調査
				蟹内堀II遺跡、蟹内堀III遺 跡、蟹内堀IV遺跡隣接地	LG74-1006 LG74-1018 LG74-1008	--	下関伊藤山田町東山国有 林9a-1小道	発掘調査 工事立会
				コグレ沢I遺跡隣接地	LG74-0190	--	下関伊藤山田町東山国有 林9a-2小道	工事着手可
4	平成31年4月10日 ~12日	管伐(製品生産用 自事業)	林野庁東北森林管理局三陸 北部森林管理者	コグレ沢I遺跡、奥山宮遺 跡、コグレ沢II遺跡隣接地	LG74-0190 LG74-0110 LG74-0192	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林9b.3林小道	工事立会
				コグレ沢I遺跡	LG74-0190	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林9b.5林小道	工事立会
				コグレ沢II遺跡	LG74-0192	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林9b.5林小道	工事着手可
				可能性あり	--	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林9b.6・は・へ林小道	工事着手可
				坂本沢B遺跡	LG74-1069	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林10a-2林小道	発掘調査 工事立会
				坂本沢C遺跡	LG74-1161	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林10a-2林小道	要現地調査
				坂本沢D遺跡	LG74-1161	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林10a-2林小道	工事立会
				坂本沢I遺跡隣接地	LG74-1008	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林10a-2林小道	要現地調査
				坂本沢II遺跡隣接地	LG74-1069	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林10a-3林小道	工事着手可
				坂本沢IV遺跡隣接地	LG74-1161	--	下関伊藤山田町東前川山 国有林10a-3林小道	要現地調査 工事立会
5	平成31年4月23日	農業農村整備事業 田圃調査 金取地区	岩手広域圏農林部漁野 農林振興センター	金取東遺跡	MF21-1070	--		試掘調査
				金取南遺跡	M21-3000	--		
				貯池遺跡	M20-2579	--		
				留置遺跡	MF21-1073	--		
				留置遺跡	MF21-1052	--		
				留置遺跡	MF21-1032	--	滝野市宮守町通部地区内	
				金取東跡隣接地	MF20-1359	--		
				貯池II遺跡隣接地	MF20-2349	--		
				留置上遺跡隣接地	MF21-1031	--		
				小原留置遺跡隣接地	MF21-1000	--		
可能性あり1	--	--		再協議				
6	平成31年4月25日	管伐	林野庁東北森林管理局三陸 北部森林管理者久慈支署	高岩平遺跡	JF66-1173	--	久慈市農口国有林136-6 林小道	慎重工事
7	平成31年4月25日 ~26日	管伐	林野庁東北森林管理局三陸 北部森林管理者久慈支署	新築遺跡及び中平鉄山跡の 隣接地	JF77-3065	鉄滓	久慈市農口国有林136-6 林小道	発掘調査 工事立会
8	平成31年4月26日	管伐	林野庁東北森林管理局三陸 北部森林管理者久慈支署	かなくそ平遺跡	JF77-2147	鉄滓	久慈市山形町農口国有林 122a.8林小道	工事立会
9	令和元年5月8日	管伐(立木販売)	林野庁東北森林管理局盛岡 森林管理者	大久沢遺跡及びその隣接地	KF21-2166	--	岩手郡宮守町101612林小 道	慎重工事

第22表 分布調査一覧表(2)

No.	調査日	事業名	事業者	道路名	道路コード	遺構・遺物	所在地	結果		
10	令和元年5月8日	関伏(森林環境保全整備事業)	林野庁東北森林管理局湯岡森林管理署	岩沢湖入道跡	KF60-2048	-	釜岡町71に林小道(狭)有り 国有林156×2、12林小道	市立委会		
11	令和元年5月9日	早稲産産系整備事業 一戸南部地区	公益社団法人岩手県農業公社	大塚Ⅱ道跡	JE78-2277	横文土器・土師器	二戸郡一戸町中山地内	慎重工事		
12	令和元年5月10日	早稲産産系整備事業 八幡平地区	公益社団法人岩手県農業公社	-	-	-	八幡平市西根寺田第5地割	工事着手可		
13	令和元年5月10日	早稲産産系整備事業 八幡平地区	公益社団法人岩手県農業公社	上斗内1・Ⅱ-V道跡隣接地	KE05-1207 KE05-1218 KE05-1226	-	八幡平市西根寺田第21地割	試験調査		
14	令和元年5月13日	三陸沿岸道路(丹野郡上道跡)	国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所	小田ノ沢遺跡隣接地	EP09-2273	-	九戸郡洋野町穂布第3地割宇小田林地内	工事着手可		
15	令和元年5月14日	森林環境保全整備事業	林野庁東北森林管理局岩手南部森林管理署	調沢供道跡	ME90-2147	-	胆沢郡金ヶ崎町西根調沢地内	慎重工事		
16	令和元年5月16日	管伏(生産議員立本仮定)	林野庁東北森林管理局三陸北部森林管理署久慈支署	新坂道跡及び中平山跡隣接地	JF77-1005	-	久慈市豊口国有林136×6林小道	工事着手可		
17	令和元年5月22日~23日	森林環境保全整備事業 関伏	林野庁東北森林管理局岩手南部森林管理署	向山南道跡及びその隣接地	LE90-2222	-	久慈市豊口国有林1105×1林小道	慎重工事		
						-	久慈市豊口国有林1105×108林小道			
						-	久慈市豊口国有林1105×4林小道			
						-	-	-	久慈市豊口国有林1105×11~16林小道	工事着手可
						-	-	-	久慈市豊口国有林1105×6~7林小道	
						-	-	-	久慈市豊口国有林110513~5、7林小道	
						-	-	-	久慈市豊口国有林1105~2林小道	
-	-	-	久慈市豊口国有林1105×188林小道							
18	令和元年5月29日	森林環境保全整備事業 関伏	林野庁東北森林管理局岩手南部森林管理署	-	-	-	奥州市水沢若柳西前山国有林86×2林小道	工事着手可		
19	令和元年5月30日	森林環境保全整備事業(長狭国有林)関伏	林野庁東北森林管理局岩手南部森林管理署	石京道跡	LE90-1143	-	和賀郡西和賀町字長狭国有林1106×9林小道	慎重工事		
20	令和元年6月6日	農業農村整備事業 岩手西側香高野・磐田貝地区	岩手広域高野町農政推進課農林関係センター	高瀬Ⅰ道跡	MF35-2230	-	滝野市松崎町永字高瀬地内	試験調査		
				土間谷地Ⅱ道跡	ME24-2188	-	滝野市土間町土間字上高瀬地内	試験調査		
				下似田貝道跡	MF35-2363	-	滝野市土間町土間字下似田貝地内	試験調査		
				石田道跡	MF35-2330	-	滝野市土間町土間字石田地内	試験調査		
21	令和元年6月10日	地域連携道路整備事業-佐北内地区	盛岡広域振興局土木部岩手土木センター	佐北内道跡隣接地	JE51-2304	-	八幡平市佐北内地内	工事着手可		
22	令和元年6月14日	上の沢山地区里山(継進地復旧)事業	岩手広域振興局林務部	八幡道跡	NE05-2185	-	胆沢郡金ヶ崎町永栄字上の沢地内	慎重工事		
23	令和元年6月18日~19日	関伏事業	林野庁東北森林管理局岩手南部森林管理署滝野支署	伝承「塚の道」	-	-	滝野市地区30×4林小道	発掘調査		
				伝承「塚の道」、新坂道跡	-	-	滝野市地区30×5林小道	発掘調査		
				伝承「塚の道」、新坂道跡	-	-	滝野市地区30×6林小道	発掘調査		
				伝承「塚の道」及びその隣接地	-	-	滝野市地区30×7林小道	工事着手可		
24	令和元年6月24日	三陸沿岸道路(丹野郡道跡)	国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所	浜岩Ⅱ遺跡隣接地	KG33-1030	-	下関伊田郡野村町浜岩2099地内	慎重工事		
25	令和元年6月24日	三陸沿岸道路(尾野管代道跡)	国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所	沼袋Ⅱ道跡隣接地	KG11-2263	-	下関伊田郡野村町尾野1514地内	試験調査		
26	令和元年6月25日、7月5日	生産議員(関伏・関伏)、生産議員(管伏)事業	林野庁東北森林管理局岩手北部森林管理署	郡野高地集落道跡及び可能性あり	JE96-2253	-	八幡平市七時雨山国有林1431林道1、11、3林小道	発掘調査		
				-	-	-	八幡平市七時雨山国有林1431林道1、2林小道	工事着手可		
				-	-	-	八幡平市七時雨山国有林1431林道1、4林小道	工事着手可		
				-	-	-	八幡平市七時雨山国有林1431林道1、5林小道	工事着手可		

第23表 分布調査一覧表(3)

No.	調査日	事業名	事業者	道路名	道路コード	道幅・道物	所在地	結果
27	令和元年6月28日	立木販売(普及)	林野庁東北森林管理局岩手北部森林管理署	-	-	-	八幡平市西根寺田七時山1の1地内(七時山山国有林146林班い1小道)その1	工事着手可
				-	-	-	八幡平市西根寺田七時山1の1地内(七時山山国有林146林班い1小道)その2	工事着手可
				白取観音通路	J2950316	-	八幡平市西根寺田七時山1の1地内(七時山山国有林146林班い1小道)その3	工事立会 慎重工事
28	令和元年7月9日	安比地熱発電所建設事業	安比地熱株式会社	なし	-	-	八幡平市八幡平山国有林 地内	工事着手可
29	令和元年7月11日	①上原野灌用水路 既平山イオンハイパス建設工事 ②長根導水路・長 藤 送水路(その 1)・長根送水路備 工事 ③後藤送水路(そ の2) 建設工事 ④時崎野送水路(そ の1) 工事 ⑤飯倉送水路(そ の2) 工事 ⑥飯倉送水路(そ の3)向送水路工事	東北農政局和賀中実農業水利事業所	No. 1 和川船跡及び隣接地	ME53-1058	-	北上市和賀町横川日地内	慎重工事
				No. 2 北山根Ⅱ 道跡及び隣 接地	ME54-0215	-		慎重工事
				No. 3 新平道跡及び隣接地	ME55-1001	-		慎重工事
				No. 4 小長根道跡隣接地・ 原ノ下1 道跡及び隣接地	ME44-2129 ME44-2242	-		慎重工事
				No. 5 原ノ下Ⅱ 道跡隣接地	ME44-2204	-		工事着手可
				No. 6 龍田野Ⅱ 道跡隣接地	ME44-1322	-		工事着手可
				No. 7 川田道跡隣接地	ME44-1358	-		工事着手可
				No. 8 牛小路道跡隣接地	ME44-0392	-		工事着手可
				No. 9 桃田Ⅲ 道跡隣接地	ME45-0072	-		工事着手可
30	令和元年7月29日	生産路自(普及・拡 大)、生産路自(普及)	林野庁東北森林管理局岩手北部森林管理署	-	-	-	二戸市浄法寺稲庭森1の 1地内(稲庭森国有林403 林班い小道)	工事着手可
				太郎兵衛所敷跡	JE14-3770	-	二戸市浄法寺稲庭森1の 1地内(稲庭森国有林403 林班に2林小道)	工事立会
				-	-	-	二戸市浄法寺稲庭森1の 1地内(稲庭森国有林403 林班に3林小道)	工事着手可
				-	-	-	二戸市浄法寺稲庭森1の 1地内(稲庭森国有林403 林班い3林小道)	工事着手可
				-	-	-	二戸市浄法寺稲庭森1の 1地内(稲庭森国有林403 林班と林小道)	工事着手可
31	令和元年7月22日 ~24日	経営体育成基盤整 備事業 上野原第 二地区、上野原第 三地区、赤生津地 区	岩手広域振興局農政農村 整備課	養ヶ森A道跡	NE45-1365	-	奥州市前沢字養ヶ森地内	試観調査
				外瀬道跡	NE45-1147	-	奥州市前沢小山字外瀬地内	試観調査
				上ノ原道跡	NE46-2030	-	奥州市前沢養ヶ森地内	試観調査
				養ヶ森道跡	NE45-2308	-	奥州市前沢養ヶ森地内	試観調査
				狐石道跡	NE46-2131	-	奥州市前沢字狐石地内	試観調査
				赤坂Ⅲ道跡	NE46-2190	-	奥州市前沢字赤坂地内	試観調査
				赤坂Ⅰ道跡	NE56-0140	-	奥州市前沢字赤坂地内	試観調査
				赤坂Ⅱ道跡	NE56-0008	-	奥州市前沢字赤坂地内	試観調査
				前沢城道跡	NE56-0009	-	奥州市前沢字降場地内	試観調査
				降場地跡	NE56-0034	-	奥州市前沢字降場地内	試観調査
				上水道跡	NE96-0310	-	奥州市前沢字母字上水・ 吉田地内	試観調査
				可能性あり1	-	-	奥州市前沢養ヶ森地内	試観調査
				可能性あり2	-	土留器	奥州市前沢字降場地内	試観調査

第24表 分布調査一覧表（4）

No.	調査日	事業名	事業者	道路名	道路コード	遺構・遺物	所在地	結果
32	令和元年7月25日～26日	森林管理道市沢橋開設工事	県北広域振興局農政部一岡農林振興センター	可能性あり	-	-	一岡市大東町中川字根野地内	工事着手可
33	令和元年8月5日	農地中間管理機構関東農地整備事業 山内地区	県北広域振興局二戸農林振興センター	①	-	-	二戸市妙法寺町駒ヶ嶺地内 山内地区	工事着手可
				②	-	-		試験調査
				③	-	-		工事着手可
				④	-	-		工事着手可
				⑤	-	-		工事着手可
				⑥	-	-		試験調査
				⑦	-	-		工事着手可
34	令和元年8月6日	生産議員（関代）事業	林野庁東北森林管理局岩手北部森林管理署	大志田日道跡 大志田首道跡	JP700113 JP600116	-	二戸郡一戸町平野地内（平野園内林179林道いっさん）	工事立会 慎重工事
35	令和元年8月7日	地すべり防止事業 懸反地区地すべり防止工事	県北広域振興局二戸農林振興センター	可能性あり	-	-	二戸郡一戸町長沢字新野地内	試験調査
36	令和元年8月25日～28日、9月2日	ほ場整備事業（富沢地区・畑の沢地区・新山地区・小梨地区・北方地区）	県北広域振興局農政部一岡農林振興センター	古館（富沢）道跡	OE19-0077	-	一岡市安栄地内	試験調査
				富沢道跡	NE45-1147	-	一岡市安栄地内	試験調査
				新田Ⅱ・外大久保道跡	NF72-0364	-	一岡市大東町大草地内	試験調査
				緑塚道跡	OF92-3082	-	一岡市千賀町小梨地内	試験調査
				小林Ⅰ道跡	OF92-2158	-	一岡市千賀町小梨地内	試験調査
				山小梨松王道跡	OF12-1030	-	一岡市千賀町小梨地内	試験調査
				又ヶ沢道跡	OF12-6170	-	一岡市千賀町小梨地内	試験調査
				白糠道跡	OF20-1064	-	一岡市藤沢町青海地内	慎重工事
				薄衣城跡隣接地	OE19-0129	-	一岡市川崎町薄衣地内	試験調査
				上の山丘道跡	JE54-2029	-	八幡平市富田山園有林428林道い1林小道	工事立会
山の上1道跡及びその隣接地	JE54-2105	-	八幡平市富田山園有林427林道ろ林小道	工事立会				
上の山丘道跡	JE54-2029	-	八幡平市富田山園有林427林道は4林小道	工事立会				
上の山丘道跡	JE54-2029	-	八幡平市富田山園有林427林道は2林小道	工事立会				
上の山丘道跡	JE54-2029	-	八幡平市富田山園有林427林道は5林小道	工事立会				
-	-	-	八幡平市富田山園有林427林道は3・は6林小道	工事着手可				
-	-	-	八幡平市富田山園有林427林道は2・ろ林小道	工事着手可				
-	-	-	八幡平市富田山園有林427林道い2・林小道	工事着手可				
上の山丘道跡、上の山丘道跡	JE54-2123 JE54-2029	-	八幡平市富田山園有林427林道い1林小道	工事立会				
38	令和元年8月27日	生産議員（関代）事業、立木販売（関代）	林野庁東北森林管理局岩手北部森林管理署	平糶金山道跡隣接地	JP60-1255	-	二戸郡一戸町平糶園有林1755林道い2小道	工事着手可
				平糶金山道跡隣接地	JP60-1255	-	二戸郡一戸町平糶園有林1755林道ろ2小道	工事着手可
				平糶金山道跡隣接地	JP60-1255	-	二戸郡一戸町平糶園有林1755林道ろ1小道	工事着手可
				平糶金山道跡隣接地	JP60-1255	-	二戸郡一戸町平糶園有林1756林道に1小道	慎重工事
39	令和元年9月4日、10月16日	生産議員（関代）事業、七時雨林道新設工事	林野庁東北森林管理局岩手北部森林管理署	荒原道跡	JE75-0063	-	二戸郡一戸町荒原園有林247林道い1林小道	工事立会 慎重工事
				鹿角街道跡	JP64-2351	-	八幡平市荒原園有林247林道ろ3林小道	工事着手可
				-	-	-	八幡平市荒原園有林247林道と3林小道	工事着手可
				松松神社道跡	JP64-2365	-	八幡平市七嶋町林道新設	慎重工事
40	令和元年9月10日	地域連携道路整備事業 小倉山の2地区	県北広域振興局土木部花巻土木センター	-	-	-	和賀郡西沢町沢内地内	工事着手可

第25表 分布調査一覧表(5)

No.	調査日	事業名	事業者	道路名	道路コード	遺構・遺物	所在地	結果
41	令和元年9月17日	ホットタウン湯口 緊急環境整備事業	岩南広域振興局土木部花巻 土木センター	平林遺跡隣接地	ME24-0166	-	花巻市湯口	試掘調査
				反目遺跡隣接地	ME24-0271	-		
				湯ノ里遺跡隣接地	ME24-0280	-		
42	令和元年9月24日	水沢防災除害ステ ーション	国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所	下河原館(内館)隣接地	NE16-0005	-	奥州市水沢佐倉河堤岸	試掘調査
				仙入北遺跡隣接地	NE16-0329	-		
43	令和元年10月7日	経営体育成基盤整 備事業 土西高地区	岩南広域振興局農政部農村 整備室	内山遺跡	ME78-1374	-	奥州市江刺区広敷地内	慎重工事
44	令和元年10月15日	生産議員(関伏) 事業	林野庁東北森林管理局岩手 北部森林管理署	北ノ又遺跡及び隣接地。可 能性あり	KE32-1364	-	八幡平市佐北内地区内松尾寄 水北ノ又山1番地内(北ノ 又山国有林1499林道い1小 道はか1)	工事立会 慎重工事
				可能性あり	-	-		
45	令和元年10月17日 ~18日	農業農村整備事業 (農業競争力強化 基盤整備事業)小 山田地区	岩南広域振興局農政部北上 農村整備センター	-	-	-	花巻市東和町小山田地区内	工事着手可
46	令和元年10月16日	農業農村整備事業 (農業競争力強化 基盤整備事業) 網 網地区	岩南広域振興局農政部北上 農村整備センター	山居1遺跡	ME14-2310	-	花巻市網倉地内	試掘調査
				塚田遺跡	ME14-1368	-	花巻市網倉地内	試掘調査
47	令和元年10月23日 ~24日	農業農村整備事業 (農業競争力強化 基盤整備事業) 石 碕岡地区	岩南広域振興局農政部北上 農村整備センター	船1遺跡	ME15-2000	-	花巻市網倉地内	試掘調査
				石碕岡遺跡	ME19-1186	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
				榊矢神社遺跡	ME19-1291	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
				榊矢神社2遺跡	ME19-2202	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
				同所かまど遺跡	ME19-2218	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
				小塚遺跡	ME19-2244	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
				下田遺1遺跡	ME19-2129	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
				水口2遺跡	ME19-1172	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
				水口遺跡	ME19-1165	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査
長畑遺跡	ME19-1135	-	花巻市東和町石碕岡地内	試掘調査				
48	令和元年10月25日	関伏(立木販売)	林野庁東北森林管理局盛岡 森林管理署	岩淵岡遺跡及び隣接地	KP71-0136	-	盛岡市 2981・1林小道	工事立会
49	令和元年10月25日	関伏(令和2年度 森林環境保全整備 事業)	林野庁東北森林管理局盛岡 森林管理署	内沢照路及びその隣接地	LF70-1089	-	盛岡市 5541・2林小道	発掘調査 工事立会 慎重工事 工事着手可
50	令和元年10月28日	農業農村整備事業 (農地地味防災減 災事業) 田沢ため池	岩南広域振興局農政部北上 農村整備センター	-	-	-	花巻市横志田地区内	工事着手可
51	令和元年10月30日 ~11月1日	生産議員事業(補 佐)、生産議員(関 伏)	林野庁東北森林管理局岩手 北部森林管理署	-	-	-	八幡平市荒木田跡+森1 番2のうち(跡+森国有 林1438林道と2小道)	工事着手可
				-	-	-	八幡平市荒木田跡+森1 番2のうち(跡+森国有 林1438林道に3小道)	工事着手可
				-	-	-	八幡平市荒木田跡+森1 番2のうち(跡+森国有 林1438林道に4小道)	再分布調査
				-	-	-	八幡平市荒木田跡+森1 番2のうち(跡+森国有 林1438林道に5小道)	工事着手可
				-	-	-	八幡平市荒木田跡+森1 番2のうち(跡+森国有 林1438林道に6小道)	工事着手可
				-	-	-	八幡平市荒木田跡+森1 番2のうち(跡+森国有 林1438林道に1小道)	工事着手可
				-	-	-	八幡平市荒木田跡+森1 番2のうち(跡+森国有 林1438林道)	工事着手可

第26表 分布調査一覧表（6）

No.	調査日	事業名	事業者	遺跡名	遺跡コード	遺構・遺物	所在地	結果
52	令和元年11月13日	治山事業議員（太平地区保安林整備事業）	林野庁東北森林管理局三陸中部森林管理署	秩石高砂跡	MF49-1332	-	磐石市片栗山 127*12林小遺	調査工事 工事着手可
53	令和元年11月20日	農業農村整備事業（土地整備事業）大瀬川地区	盛岡広域振興局農政部森林整備室	弥五郎原敷Ⅱ遺跡	LE85-1139	-	花巻市石鳥谷町大瀬川内	試掘調査
				弥五郎原敷Ⅰ遺跡	LE85-1200	-	花巻市石鳥谷町大瀬川内	試掘調査
				林遺跡	LE85-1207	-	花巻市石鳥谷町大瀬川内	試掘調査
				沢遺跡	LE85-1238	-	花巻市石鳥谷町大瀬川内	試掘調査
				大地渡遺跡	LE85-1345	-	花巻市石鳥谷町大瀬川内	試掘調査
				田原遺跡	LE86-1084	-	花巻市石鳥谷町大瀬川内	試掘調査
54	令和元年12月12日	管伐（立木販売）外	林野庁東北森林管理局盛岡森林管理署	大畑跡	LE11-1364	-	若手郡平石町727り林小遺	発掘調査
55	令和元年12月13日	間伐（立木販売）	林野庁東北森林管理局盛岡森林管理署	歌虫帯遺跡及びその隣接地	LE49-2076	-	盛岡市515429林小遺	工事立会 工事着手可
56	令和元年12月17日	道路環境改善事業	盛岡広域振興局土木部北上土木センター	笹長根Ⅰ遺跡	ME44-2114	-	北上市和賀町後藤～藤根堀内	試掘調査
57	令和元年12月17日	早期交通安全施設整備事業	盛岡広域振興局土木部北上土木センター	笹長根Ⅱ遺跡	ME44-2105	-	北上市相去町西午地内	工事着手可
58	令和元年12月19日	管伐（立木販売）	林野庁東北森林管理局三陸中部森林管理署	落合遺跡、落合Ⅱ遺跡隣接地	NF13-1135 NF13-1146	-	気仙郡住田町貴田末字子銅沢地内（固有林65林高へ2林小遺）	工事立会 調査工事
59	令和2年1月22日	間伐（生産事業調査）	林野庁東北森林管理局三陸中部森林管理署	-	-	-	気仙郡住田町貴田末字子銅沢地内（固有造林15林小遺外1）	工事着手可
60	令和2年2月3日	一般国道4号 村輪野地区交差点改良事業	国土交通省東北地方整備局若手河川国道事務所	-	-	-	北上市村輪野地内	工事着手可
61	令和2年2月3日	一般国道4号 北上花巻道路事業	国土交通省東北地方整備局若手河川国道事務所	月原遺跡及び隣接地	ME45-1306	-	北上市村輪野～花巻市内地内	試掘調査
62	令和2年3月17日～18日	管伐事業 滝野山地区（404ろ）No5	林野庁東北森林管理局若手南部森林管理署滝野支署	新坂遺跡	-	-	滝野山404ろ No5	工事立会 工事着手可

分布調査一覧（市町村文庫）

No.	調査日	事業名	供託者	遺跡名	遺跡コード	遺構・遺物	所在地	結果
63	令和元年5月20日	八幡平市築城・育成センター整備事業	八幡平市	可能性あり	-	-	八幡平市平芝地内	試掘調査
				全沢原敷敷道跡隣接地	KE33-1163	-	八幡平市松尾宮木地内	試掘調査
				留野沢一里加隣接地	JEN6-0380	-	八幡平市西根寺田地内	工事着手可



写真図版21 分布調査採集遺物

第27表 分布調査採集遺物観察表

掲載番号	表番号	遺跡名	層位	種別	器種	部位	計測値 (cm・g)			重量	特徴
							口径	器高	底部径		
1	7	中平鉄山跡隣接地	表採	鉄滓	-	-	-	-	-	340.1	写真のみ

IV 遺跡登録

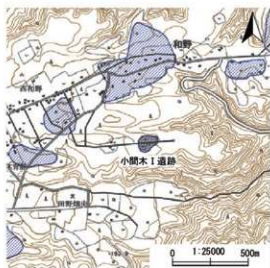
令和元年度に新たに周知の埋蔵文化財包蔵地として新たに登録された件数は31件である。また16件遺跡範囲の変更手続きを行った。

第28表 新規登録遺跡一覧表

No.	遺跡コード	遺跡名	時代	遺構遺物	種別	所在地	登録日
1	KG23-2100	小間木Ⅰ遺跡	縄文	土器・磨石	散布地	下沼伊部田野畑村和野462・463・458番地	令和元年5月16日
2	NG41-3080	宮野遺跡	縄文	土器	散布地	大船渡市三陸町破里字宮野89-11ほか	令和元年6月11日
3	IF99-0384	尺沢遺跡	縄文	溝状土坑・土坑・土器・石器	散布地	九戸郡洋野町中野第7地割30-2-30-10	令和元年6月26日
4	LE67-1085	日詰Ⅱ遺跡	奈良・平安	溝2条・柱穴15個以上	散布地	紫波郡紫波町日詰西五丁目6番地	令和元年7月1日
5	IF84-1254	土増子内Ⅰ遺跡	奈良・平安	土師器	散布地	九戸郡軽米町大字土増第30地割土増子内111番ほか	令和元年7月30日
6	IF68-0395	南玉川Ⅰ遺跡	縄文	溝状土坑・土坑	散布地	九戸郡洋野町穂市第11地割字南玉川93番2	令和元年8月13日
7	IF78-1351	小田ノ沢Ⅱ遺跡	縄文	溝状土坑	散布地	九戸郡洋野町穂市第3地割字小田ノ沢81	令和元年9月2日
8	NF31-1065	小黑滝遺跡	縄文	土器	散布地	一関市大東町鳥海字小黑滝45-1	令和元年9月6日
9	NF61-1256	勝善遺跡	縄文	土器・石器	散布地	一関市大東町大原字勝善	令和元年9月6日
10	IF68-0306	南玉川Ⅱ遺跡	縄文	溝状土坑・土坑・土器・石器	散布地	九戸郡洋野町穂市第11地割字南玉川125番3	令和元年11月5日
11	IF68-1386	西戸畑家Ⅰ遺跡	縄文	土坑・土器	散布地	九戸郡洋野町穂市第10地割字西戸畑家96番4	令和元年11月5日
12	IF68-2394	馬場Ⅱ遺跡	縄文	溝状土坑・土坑	散布地	九戸郡洋野町穂市第7地割字馬場96番地2	令和元年11月5日
13	IF68-1045	南玉川Ⅲ遺跡	奈良・平安	竪穴住居跡・木炭窯跡・土師器	散布地	九戸郡洋野町穂市第11地割字南玉川147	令和元年11月5日
14	OE08-0394	横石遺跡	縄文	土器	散布地	一関市川崎町門崎字横石275-114-6	令和元年11月19日
15	IF58-1139	板橋Ⅱ遺跡	縄文	溝状土坑・土器・石器	散布地	九戸郡洋野町穂市第21地割字板橋96-1	令和元年11月20日
16	IF83-1210	大間Ⅱ遺跡	縄文	土器	散布地	九戸郡軽米町大字軽米第5地割字大間82番1	令和元年11月22日
17	IF83-1196	山田Ⅵ遺跡	奈良・平安	竪穴住居跡と考えられる凹地5基	集落跡	九戸郡軽米町大字軽米第23地割字山田194番1	令和元年11月22日
18	NE32-0322	東前川Ⅰ遺跡	縄文	土器	散布地	奥州市即沢若柳東前川山固有林内	令和元年11月20日
19	NE32-0334	東前川Ⅱ遺跡	縄文・弥生	土器	散布地	奥州市即沢若柳東前川山固有林内	令和元年11月20日
20	IF78-2269	長坂Ⅱ遺跡	縄文	溝状土坑	散布地	九戸郡洋野町小字内第7地割字長坂60番3	令和元年12月9日
21	IF68-0347	南玉川Ⅳ遺跡	縄文	土坑・土器	散布地	九戸郡洋野町穂市第11地割字南玉川99番1	令和元年12月9日
22	IF58-2380	北玉川Ⅱ遺跡	縄文	溝状土坑	散布地	九戸郡洋野町穂市第14地割字北玉川98番1	令和元年12月9日
23	IF58-0105	板橋Ⅳ遺跡	縄文	土坑・石器	散布地	九戸郡洋野町穂市第21-198-3	令和元年12月9日
24	MG72-1341	女坂の一里塚	近世	塚2基	その他の遺跡類	釜石市大字平田第3地割内	令和元年12月26日
25	MG62-2188	釜石コベーク式コークス炉跡	近世	コークス炉建造・煉瓦	生産遺跡	釜石市鈴子町23-15	令和元年12月26日
26	MG62-2340	釜石山鉄道一ノ橋橋台跡	近世	橋台・煉瓦構築物	その他の遺跡類	釜石市港町2丁目地内	令和元年12月26日
27	LE67-3068	板町中屋敷遺跡	奈良・平安	竪穴住居跡・土坑跡・柱穴・溝跡・土師器坏・土師器蓋・須石器蓋	集落跡	紫波郡紫波町板町字中屋敷地内	令和2年1月7日
28	NG42-0192	新釜貝塚	縄文	縄文土器・石器・貝・魚骨	貝塚	大船渡市三陸町破里字砂子9290.9281.9282	令和2年3月5日
29	MF47-1211	岳吹陣場跡	中世・近世	—	その他の遺跡類	遠野市岳吹国有林地内	令和2年3月19日
30	MF47-1106	山口塩の遺跡	中世・近世	—	その他の遺跡類	遠野市岳吹国有林地内	令和2年3月19日
31	JF55-0338	間瀬Ⅱ遺跡	縄文	土器・石器	集落跡	八戸市山形町川井第1地割113番地 地内	令和2年3月31日

第29表 範囲変更遺跡一覧表

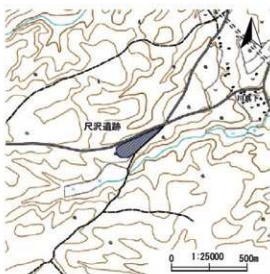
No.	遺跡コード	遺跡名	時代	変更の事情	種別	所在地	変更登録日
1	ME49-0279	丹内山神社経塚跡	平安	その他	経塚	花巻市谷内2区224番2	令和元年6月3日
2	IF69-2380	大平遺跡	縄文	試掘調査	散布地	九戸郡洋野町種市第3地割字小田沢地内	令和元年6月11日
3	JF06-0293	カン沢遺跡	近世	試掘調査	生産遺跡	九戸郡軽米町大字小軽米第16地割字野78番1	令和元年7月16日
4	JF77-1026	中平鉄山跡	近世	分布調査	生産遺跡	久慈市山形町小国第13～15地割に隣接する国有林内	令和元年8月13日
5	NF61-1240	根城館跡	中世	分布調査	城館跡	一関市大東町大原字館下36	令和元年9月6日
6	NF60-0267	下洗民遺跡	縄文他	試掘調査	散布地	一関市大東町洗民字関ノ上34-10	令和元年9月6日
7	NF92-1345	上折壁城跡	中世	試掘調査	城館跡	一関市室根町矢越字千刈田4-1	令和元年9月6日
8	NF66-0368	神崎遺跡	縄文	試掘調査	-	陸前高田市気仙町字神崎	令和元年11月14日
9	IF83-1189	えぞ森遺跡	中世	分布調査	城館跡	九戸郡軽米町大字軽米第23地割字山田194番1	令和元年11月22日
10	NE06-1236	胆沢城跡	平安	その他	城欄跡	奥州市水沢佐倉河字九蔵田、字十月、字四月	令和元年11月20日
11	NE06-0189	ハツ口遺跡	平安	試掘調査	集落跡	奥州市水沢佐倉河字多間坊	令和元年11月20日
12	KG33-2320	切牛I遺跡	縄文	その他	散布地	下閉伊郡田野畑村切牛	令和元年11月20日
13	JF35-1294	猪瀬鉄山跡	近世	試掘調査	鉄山跡	久慈市山形町日野沢第5地割地内	令和元年11月7日
14	MF56-2086	赤川II遺跡	縄文	発掘調査	狩場	遠野市上郷町板沢 地内	令和元年12月10日
15	MF93-0210	西館跡	中世	分布調査	城館跡	遠野市小友町27地割149	令和元年12月10日
16	IF37-2392	伝吉II遺跡	縄文	発掘調査	集落跡	九戸郡洋野町種市第43地割字伝吉地内	令和2年1月31日



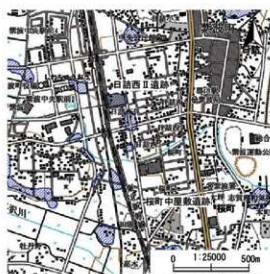
1. 小間木 I 遺跡



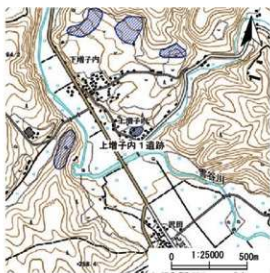
2. 宮野遺跡



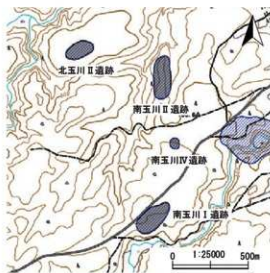
3. 尺沢遺跡



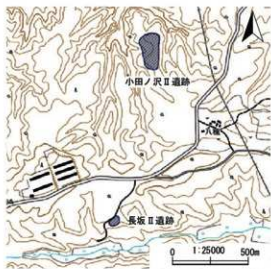
4・27. 日詰西 II 遺跡・桜町中屋敷遺跡



5. 上増子内 I 遺跡



6・10・21・22. 南玉川 I・II・IV 遺跡・北玉川 II 遺跡



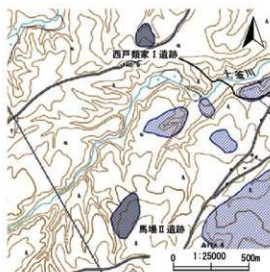
7・20 小田ノ沢Ⅱ遺跡・長坂Ⅱ遺跡



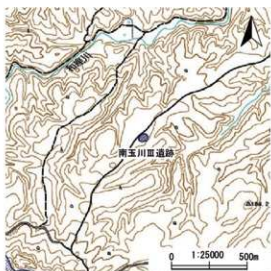
8 小黑滝遺跡



9 躰骨遺跡



11・12 西戸類家Ⅰ遺跡・馬場Ⅱ遺跡

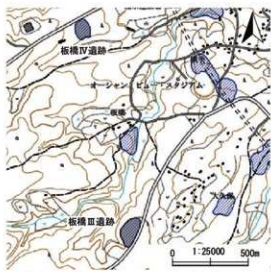


13 南玉川Ⅲ遺跡

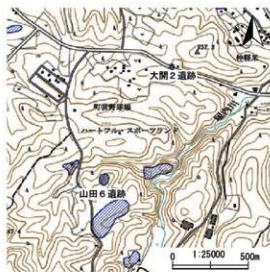


14 横石遺跡

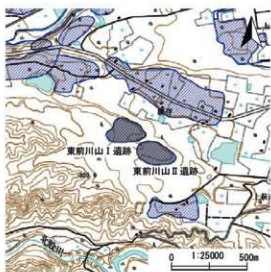
第122図 新規登録遺跡位置図一覧(2)



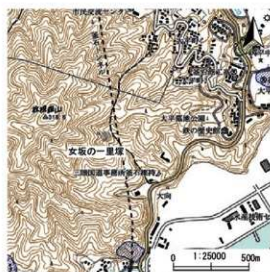
15・23. 板橋Ⅲ・Ⅳ遺跡



16・17. 大開2遺跡・山田6遺跡



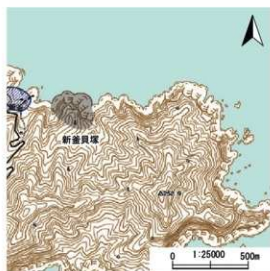
18・19. 東前川山Ⅰ・Ⅱ遺跡



24. 女坂の一里塚



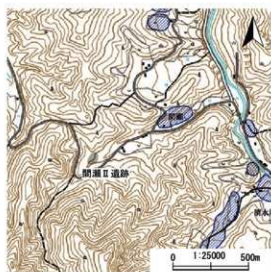
25・26. 釜石コベークコース炉跡・釜石釜山鉄道一ノ橋橋台跡



28. 新釜貝塚



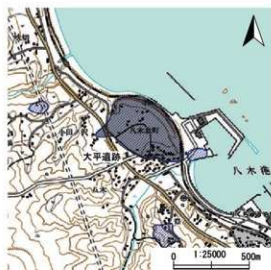
29・30. 笛吹陣場跡・山口塩の遺跡



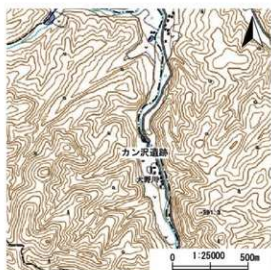
31. 間瀬Ⅱ遺跡



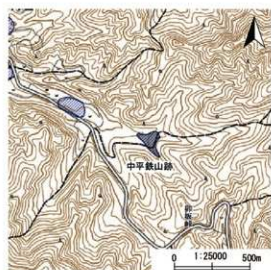
1. 丹内山神社経塚跡



2. 大平遺跡



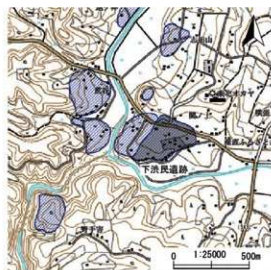
3. カン沢遺跡



4. 中平鉄山跡



5. 根城館跡

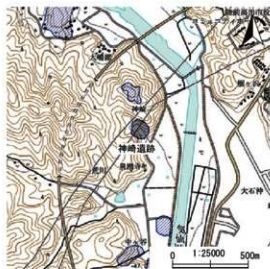


6. 下洪民遺跡

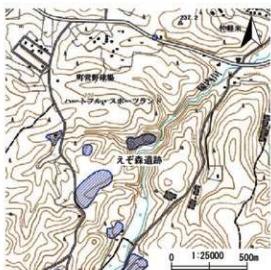
第125図 範囲変更遺跡位置図一覧(1)



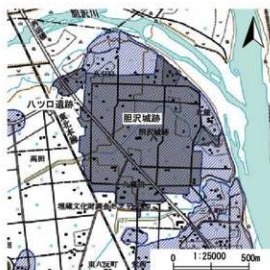
7. 上折壁城跡



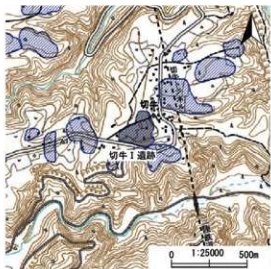
8. 神崎遺跡



9. えぞ森遺跡



10・11. 胆沢城跡・ハッロ遺跡

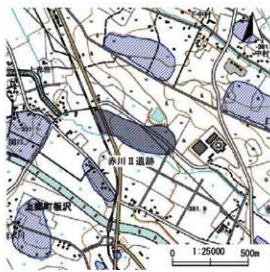


12. 切牛I遺跡

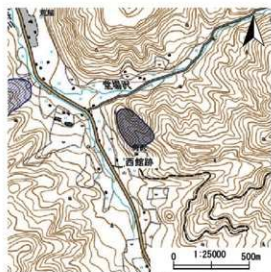


13. 猪瀬鉄山跡

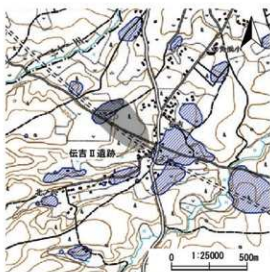
第126図 範囲変更遺跡位置図一覽(2)



14. 赤川Ⅱ遺跡



15. 西館跡



16. 赤川Ⅱ遺跡

報告書抄録

ふりがな	いわてけんないいせきはつくつちょうさほうこくしょ
書名	岩手県内遺跡発掘調査報告書
副書名	令和元年度
シリーズ名	岩手県文化財調査報告書
シリーズ番号	第161集
編集者名	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
編集機関	岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
所在地	〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1 TEL019-629-6180
発行年月日	令和3年3月24日

岩手県文化財調査報告書 第161集
岩手県内遺跡発掘調査報告書
(令和元年度)

発行日 令和3年3月24日
発行 岩手県教育委員会
〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1
編集 岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課
印刷 小松総合印刷(株)
〒020-0827 岩手県盛岡市鉾屋町15-4

